

平成8年度水稲作関係 除草剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

平成8年度水稲作関係除草剤試験成績中央検討会は、平成8年12月11～12日の2日間、植調会館会議室において開催された。なお、適1試験は、平成8年10月17日植調会館にて開催された。これらの成果の概要を報告する。

1) 第1次適用性試験(適1)成績について

平成8年度の適1試験は、北海道地域(植調北海道試験地)、東北地域(植調古川試験地)、北陸地域(植調新潟第1試験地)、関東地域(植調研究所)、近畿地域(植調滋賀試験地)、中国地域(植調広島試験地)、九州地域(植調福岡第1試験地)の全国7地域で41薬剤(のべ230点)について実施した。その判定結果は、第1表のとおりである。

2) 第2次適用性試験(適2)成績について

平成8年度の適2試験は、次のような試験区分で実施した。すなわち、稚苗移植栽培の移植前土壌混和处理(Ⅱ-1, 4剤13点)、移植前後土壌処理(Ⅱ-2, 15剤214点)、移植後土壌処理(Ⅱ-3, 17剤230点)、茎葉兼土壌処理(Ⅱ-4, 5剤52点)、適用時期拡大(Ⅱ-

5, 11剤112点)、特殊雑草防除(Ⅱ-6, のべ79剤138点)、湛水直播栽培用(Ⅲ-1, 6剤23点)、乾田直播栽培用(Ⅲ-2, 3剤9点)、畦畔雑草用(Ⅳ, 10剤70点)、耕起前雑草用(Ⅴ, 5剤25点)、不耕起栽培移植・播種前雑草対象(Ⅴ, 6剤14点)、初期一発処理剤(Ⅶ-1, 19剤205点)、初・中期一発処理剤(Ⅶ-2, 75剤760点)、長期持続型一発処理剤(Ⅶ-3-(1), 6剤83点)、一年生持続型除草剤(Ⅶ-3-(2), 3剤23点)、少量散布(Ⅷ, 4剤17点)の総のべ点数が1,993点であった。これら適2試験の判定結果は第2表のとおりである。

3) ジャンボ剤適用性試験成績について

平成8年度の適用性試験は、次のような試験区分で実施した。すなわち、移植後土壌処理(Ⅱ-3, 1剤16点)、適用時期拡大(Ⅱ-5, 1剤1点)、一発処理剤(Ⅶ, 9剤74点)、長期持続型一発処理剤(Ⅶ-3-(1), 1剤10点)、低コストジャンボ剤(5剤63点)の総のべ点数が164点であった。これら適用性試験の判定結果は第3表のとおりである。

第1表 平成8年度水稲作関係除草剤適1試験成績判定結果一覧

注)判定欄の記入については, ◎;極めて有望, ○;有望, □;可能性有り, △;再検討, ×;見込みなし, を表す。

No	薬剤名・剤型 [委託者]	有効成分及び含有率 (%)	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 [今後の課題点等]
			北海道	古川	新潟1	植調研	滋賀	広島	福岡1	
1	AC-014A フロアブル [日本サイファット®]	シクロスファミロン(AC-140):1.2 ペンチサゾン(KPP-314):9	○	◎	○	○	○	○	○ △ □	長期持続型一発処理剤として ○ +0~1.5L [効果・薬害の確認]
2	DEH-112 乳(EC) [タケウ・ケミカル日本]	シハロップ®アチル (DEH-112):5	○	○	◎	○	○	◎	○	ノビエ対象茎葉処理剤として ○ 1.5~6L [効果・薬害の確認]
3	DEH-112 油剤 [タケウ・ケミカル日本]	シハロップ®アチル (DEH-112):6	◎	□	◎	○	○	◎	◎	ノビエ対象茎葉処理剤として □ ~1.5L, 湛水原液滴下 [薬害および実用的散布方法 の検討]
4	DH-963 乳 [大日本イソ]	ヒノリフチカル®:10 シスルフロニ:0.35	□	□	○	○	○	○	○	移植後土壌処理剤として □ +0~1.5L [残効性の検討]
5	DPX-84SC フロアブル [日本農薬]	ベンスルフロニメチル:1.4 エスフロカル®:30	□	○						初・中期一発処理剤として □ +5~1.5L (北海道~東北) [残効性の検討]
6	DPX-84SC◎ フロアブル [日本農薬]	ベンスルフロニメチル:1 エスフロカル®:30			○	○	◎	○	□	初・中期一発処理剤として □ +5~1.5L (北陸~九州) [残効性とノビエに対する 効果の検討]
7	HSA-962 乳 [ヘキスト・シェーリンク アグロ®]	フェノキサプロップ®Pエチル :69g/ℓ	△	△ □	○	□				ノビエ対象茎葉処理剤として △ [中干し期など実用的使用場 面での効果・薬害の検討]
8	HW-521 フロアブル [保土谷化学]	エトベンザニト®:22 新規:15	□	△	△	△	□	△	△	初期土壌処理剤として △ [除草効果の向上]
9	HW-522 フロアブル [保土谷化学]	エトベンザニト®:28 既知A:1.4 既知B:3.7	○	◎						初・中期一発処理剤として ○ +0~1.5L [効果・薬害の確認]
10	HW-522△ フロアブル [保土谷化学]	エトベンザニト®:28 既知A:1 既知B:3.7			△	△	△	△	△	初・中期一発処理剤として △ [薬害の軽減化と製剤改良 について]
11	KUH-961 フロアブル [クミアイ化学]	KUH-920:2.4 CH-900:8.4 ベンスルフロニメチル:2.8 タムロン:16	◎	◎						初・中期一発処理剤として ◎ +5~1.5L (北海道~東北)
12	KUH-961△ フロアブル [クミアイ化学]	KUH-920:1.8 CH-900:8.4 ベンスルフロニメチル:2 タムロン:16%			○	○	◎	○	○	初・中期一発処理剤として ○ +5~1.5L(北陸~九州) [多年生雑草に対する殺草 薬合について]

No	薬剤名・剤型 〔委託者〕	有効成分及び含有率 (%)	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 〔今後の課題点等〕
			北海道	古川	新潟 1	植調 研	滋賀	広島	福岡 1	
13	KUH-962-1kg 粒 〔クミヤ化学〕	ベンチオカーブ:15 メフェソット:4.5 シメトリン:4.5 MCPB:2.4	△	○	○	○	○	○		茎葉兼土壌処理剤として ○ B-3015SM剤と同等〔北海道・東北はホライ、ミズガヤツリに有効な前処理剤との体系で〕
14	MT-347 フロアブル 〔三井東圧農業〕	MT-147(未):5.4 既知A+B:34	○	◎	○	○	○	○	○	初・中期一発処理剤として ○ +5〜/ピ ² 2.5L 〔ミズガヤツリには早めに処理〕
15	MT-347-1kg 粒 〔三井東圧農業〕	MT-147(未):3 既知A+B:21	○	○	○	○	○	○	○	初・中期一発処理剤として □ +5〜/ピ ² 2.5L 〔効果・薬害の検討〕
16	MT-348 フロアブル 〔三井東圧農業〕	MT-148(未):5.4 既知A+B:34	○	◎	○	○	◎	◎	◎	初期一発剤として ○ +0〜/ピ ² 1.5L 〔効果・薬害の確認〕
17	NC-376-1kg 粒 〔日産化学〕	既知A:0.3 既知B:15 既知C:6	□	○	○	○	◎	○	□	初・中期一発処理剤として ○:北海道〜中国 +5〜/ピ ² 2.5L〔効果・薬害の確認〕 □:九州 〔/ピ ² に対する効果の検討〕
18	NS-177-1kg 粒 〔三共〕	ベンゾレート:6 シメトリン:4.5 MCPB:2.4	○	◎	○	○	○	○		茎葉兼土壌処理剤として ○ (3kg剤と同等) 〔効果・薬害の確認〕
19	PSSD-1kg 粒 〔三共〕	プレテクロール:4.5 ピラサレート:12 プロモチット:6% シメトリン:0.6%		◎	○	○	○	○	○	初期一発処理剤として ○ +3〜/ピ ² 2L (3kg剤と同等) 〔効果・薬害の確認〕
20	RH-631-1kg 粒 〔ローム・アソシエーツ・ハース〕	既知A:0.6 既知B:0.3 既知C:1.5		○		○			□	初・中期一発処理剤として □ +5〜/ピ ² 3L 〔全地域での検討〕
21	RYH-110 顆粒水和 〔ローム・アソシエーツ 油化〕	MY-100:15 ピラサレート:5.25	○	◎	○	□	○	○	□	初・中期一発処理剤として ○ +0〜/ピ ² 2.5L 〔/ピ ² に対する殺草薬令限界および薬害〕
22	RYH-116-1kg 粒 〔ローム・アソシエーツ 油化〕	ホキサゾール:0.5 ベンゾフェナップ:5 プロモチット:6	◎	○	○	○	○	○	□	移植後土壌処理剤として ○ +0〜/ピ ² 1.5L 〔暖地での薬害および/ピ ² に対する効果〕
23	RYH-117 フロアブル 〔ローム・アソシエーツ 油化〕	MY-100:0.8 ベンゾフェナップ:20	□	○	○	○	○	○	○	移植後土壌処理剤として □:北海道〜東北 ○:北陸〜九州 +0〜/ピ ² 2L 〔ホライ・ミズガヤツリに対する効果の確認〕
24	RYH-118-1kg 粒 〔ローム・アソシエーツ 油化〕	ホキサゾール:0.5	□	□	□	○	○	□	△	移植前後土壌処理剤として □ ~雑草発生初期 ホライに有効な後処理剤との体系で 〔薬害(処理時期)の検討〕

No	薬剤名・剤型 〔委託者〕	有効成分及び含有率 (%)	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 〔今後の課題点等〕
			北海道	古川	新潟1	植調研	滋賀	広島	福岡1	
25	SB-542-1kg 粒 〔エス・ディー・エス〕	新規:3	△	□		□		○	○	一年生持続型除草剤として □ +3〜/t ² 1L 〔寒地の材料に対する効果、 全地域で効果・薬害の検討〕
26	SB-544 フロアブル 〔エス・ディー・エス〕	新規:4 (W/V) 既知:3.5 (W/V)	□	□	○	○	○	○	◎	一年生持続型除草剤として □:北海道〜東北 +3〜/t ² 1L ○:北陸〜九州 +3〜/t ² 1.5L 〔効果・薬害の確認〕
27	SL-933-1kg 粒 〔石原産業〕	既知(3種):36.5%	○	□	○	□	○	○	○	初・中期一発処理剤として □ +5〜/t ² 2.5L 〔ミス・ガツリには早めに処理〕
28	SL-973-1kg 粒 〔石原産業〕	ヒラゾキシフェン:15 プロモフラクト:10 MK-243:1.5	◎	○	○	□	□	○	○	初・中期一発処理剤として □ +5〜/t ² 2.5L 〔ミス・ガツリには早めに処理〕
29	TH-913HSK フロアブル 〔武田薬品〕	イマゾスルフロ:1.6 エトベンサント:27 タムロン:18	□	○		□			□	初・中期一発処理剤として □ +0〜/t ² 2.5L 〔/t ² に対する残効性と2.5L の効果、全地域での検討〕
30	CH-907-0.5kg 粒 〔永光化成〕	CH-900:6 イマゾスルフロ:1.8 タムロン:20	◎	◎	○	○	◎	○	○	初・中期一発処理剤として □ +5〜/t ² 2.5L 〔実用的散布方法での効果・ 薬害の検討〕
31	KK-961-1kg 粒 〔日本農業〕	ベンスルフロメチル:0.3 アジメスルフロ:0.06 シハロホップ・ブチル (DEH-112):1.8 テニクロール:2.1	□	◎						初・中期一発処理剤として □ +5〜/t ² 3L 北海道〜東北 〔実用的散布方法での効果・ 薬害の検討〕
32	KK-962-1kg 粒 〔日本農業〕	ベンスルフロメチル:0.51 シハロホップ・ブチル (DEH-112):1.8 テニクロール:2.1			○	○	□	○	○	初・中期一発処理剤として □ +5〜/t ² 3L 北陸〜九州 〔実用的散布方法での効果・ 薬害の検討〕
33	MK-243D ^① -0.5kg 粒 〔三菱化学〕	MK-243:3 ベンスルフロメチル:1			○	○	○	○	○	初・中期一発処理剤として □ +5〜/t ² 2.5L 北陸〜九州 〔実用的散布方法での効果・ 薬害の検討〕
34	MK-243-DS0.5kg 粒 〔三菱化学〕	MK-243:3 ベンスルフロメチル:0.6 アジメスルフロ:0.12	□	○	○	○	○	○	○	初・中期一発処理剤として □ +5〜/t ² 2.5L 〔実用的散布方法での効果・ 薬害の検討〕
35	MK-243N-0.5kg 粒 〔三菱化学〕	MK-243:3 ヒラゾスルフロニエチル:0.42	○	◎	○	○	○	○	○	初・中期一発処理剤として □ +5〜/t ² 2.5L 〔実用的散布方法での効果・ 薬害の検討〕
36	NC-374-0.5kg 粒 〔日産化学〕	ヒラゾスルフロニエチル :0.42 MK-243:2.4 シハロホップ・ブチル (DEH-112):3	□	○	○	○	○	○	○	初・中期一発処理剤として □ +5〜/t ² 2.5L 〔実用的散布方法での効果・ 薬害の検討〕

No	薬剤名・剤型 〔委託者〕	有効成分及び含有率 (%)	試験実施場所別総合評価							中央判定結果 〔今後の課題点等〕
			北海道	古川	新潟1	植調研	滋賀	広島	福岡1	
37	NC-375-0.5kg 粒 〔日産化学〕	既知A:0.42 既知B:6.6 既知C:3	□	◎	○	□	○	○	□	初・中期一発処理剤として □ +5〜1t ² 3L 〔実用的散布方法での効果・ 薬害の検討〕
38	NCH-903DEH-0.5kg 粒 〔日産化学〕	ヒ ² ラ ² ソ ² スル ² フロン ² エチ ² ル :0.42 CH-900:4.2 シハロ ² フ ² フ ² チ ² ル (DEH-112):3	□	◎	◎	○	○	○	○	初・中期一発処理剤として □ +5〜1t ² 3L 〔実用的散布方法での効果・ 薬害の検討〕
39	RYS-961 フロアブル 〔ロ ² ス ² フ ² ー ² ラン ² 油 ² 化 ² ア ² ク ² ロ〕	MY-100:1 ヘ ² ソ ² フ ² エ ² ナ ² フ ² :12 ブ ² ロ ² モ ² フ ² チ ² :12	◎	◎		○		○	◎	移植後土壌処理剤として ○ +0〜1t ² 2L 〔全地域での効果・薬害の検討〕
40	KUH-963 顆粒剤 〔クミアイ化学〕	KUH-920:2.4 CH-900:8.4 ヘ ² ソ ² スル ² フロン ² メチ ² ル:1.2 ダ ² イ ² ム ² ロ ² ン:16 DPX-47:0.24				□				初・中期一発処理剤として □ ~1t ² 3L 〔全地域で実用的散布方法での効果・薬害の検討〕
41	KUH-963 ^① 顆粒剤 〔クミアイ化学〕	KUH-920:1.8 CH-900:8.4 ヘ ² ソ ² スル ² フロン ² メチ ² ル:2 ダ ² イ ² ム ² ロ ² ン:16				○			○	初・中期一発処理剤として □ +5〜1t ² 3L 〔全地域で実用的散布方法での効果・薬害の検討〕

第2表 平成8年度水稻関係除草剤適2試験成績判定結果一覧

区 分	実 ・ 継	継
Ⅱ-1 移植前土壌混和处理	HOK-913乳, TCG-128乳, TCG-128乳(少量), RPC-208乳	
Ⅱ-2 移植前後土壌処理	CG-113-1kg粒, CGM-71 7077 [°] ル, KPP-314 [Ⓢ] 7077 [°] ル, KPP-314-1kg粒, KUH-942-1kg粒, KUH-958 7077 [°] ル, MC-79 [Ⓢ] -1kg粒, NSK-850 7077 [°] ル, NSK-859 7077 [°] ル, RYH-115 7077 [°] ル, SB-528 7077 [°] ル, SL-970 7077 [°] ル, YH-411-1kg粒	RYH-118-1kg粒, SL-970 7077 [°] ル(少量)
Ⅱ-3 移植後土壌処理	CG-113乳, CGM-15 [Ⓢ] -1kg粒, DH-945 7077 [°] ル, DH-945 7077 [°] ル(少量), NSK-863 7077 [°] ル, S-28-1kg粒, S-889-1kg粒, SB-529-1kg粒, SL-498E-1kg粒, TSM-612 7077 [°] ル, TSM-612 7077 [°] ル(少量), TSR-121 7077 [°] ル(少量), YH-3-1kg粒, YH-562 7077 [°] ル	DH-963乳, RYH-116-1kg粒,
Ⅱ-4 茎葉兼土壌処理	DEH-112-1kg粒, DEH・BAS乳(ME), MKS-245水和	HSA-962乳, KUH-962-1kg粒
Ⅱ-5 適用時期拡大	DEH-112乳(EW), DEH-112-1kg粒, DEH・BAS乳(ME), HOK-7505-1kg粒, MKS-245水和, NS-177粒, NS-177-1kg粒, モリネート SM-1kg粒	DEH-112乳(EC), DEH-112油, KUH-962-1kg粒
Ⅱ-6-(1) クログワイ対象	CDS-941 7077 [°] ル, CDS-941 [Ⓢ] 7077 [°] ル, CH-904D-1kg粒, CH-904K-1kg粒, DPX-47ND-1kg粒, DPX-84SC [Ⓢ] -1kg粒, KUH-931-1kg粒, KUH-936B-1kg粒, MK-243DS-1kg粒, MKS-245水和, YH-3-1kg粒	CH-904 7077 [°] ル, CH-904 [Ⓢ] 7077 [°] ル, CH-906 [Ⓢ] -1kg粒, CH-908-1kg粒, MK-243D 7077 [°] ル, MK-243D [Ⓢ] 7077 [°] ル, MK-243D [Ⓢ] -1kg粒
Ⅱ-6-(2) オモダカ対象	CDS-941 7077 [°] ル, CDS-941 [Ⓢ] 7077 [°] ル, CH-904k-1kg粒, DPX-47ND-1kg粒, DPX-84MN [Ⓢ] -1kg粒, DPX-84SC [Ⓢ] -1kg粒, KUH-883-1kg粒, MK-243DS-1kg粒, NC-311T-1kg粒, TDS-888 [Ⓢ] 7077 [°] ル	CH-904 7077 [°] ル, CH-906 [Ⓢ] -1kg粒, CH-908-1kg粒, DPX-84MN-1kg粒, KUH-931-1kg粒, KUH-936B-1kg粒, MK-243D 7077 [°] ル, MK-243D [Ⓢ] 7077 [°] ル, MK-243D [Ⓢ] -1kg粒, NC-311SC [Ⓢ] -1kg粒, NC-329-1kg粒
Ⅱ-6-(5) シズイ対象	CH-904 7077 [°] ル, MK-243DS-1kg粒, NCH-903DEH-1kg粒, TH-913SN-1kg粒, YH-3-1kg粒	MK-243D 7077 [°] ル

区 分	実 ・ 継	継
Ⅱ-6-(6) エゾノサヤマカグサ対象	<u>CH-904</u> 7077 [°] ル, <u>CH-904K-1kg 粒</u> , <u>HJ-942-1kg 粒</u> , <u>HJ-947-1kg 粒</u> , <u>MK-243D7077[°]ル</u> , <u>MK-243DS-1kg 粒</u> , <u>NC-311SC</u> ①-1kg 粒, <u>NC-311T-1kg 粒</u> , <u>NC-329-1kg 粒</u> , <u>NC-366-1kg 粒</u> , <u>NCH-903DEH-1kg 粒</u>	
Ⅱ-6-(7) クサネム対象	<u>モリネートSM-1kg 粒</u>	NSK-855 ① 7077 [°] ル, TDS-888 ① 7077 [°] ル
Ⅱ-6-(8) コウキヤガラ対象	<u>CH-904</u> 7077 [°] ル, <u>CH-904</u> ① 7077 [°] ル, <u>CH-904D-1kg 粒</u> , <u>CH-904K-1kg 粒</u> , <u>DPX-47ND-1kg 粒</u> , <u>DPX-47SC-1kg 粒</u> , <u>DPX-84SC</u> ①-1kg 粒, <u>MK-243D</u> 7077 [°] ル, <u>MK-243D</u> ① 7077 [°] ル, <u>MK-243D</u> ①-1kg 粒, <u>MK-243DS-1kg 粒</u> , <u>NC-329-1kg 粒</u> , <u>NSK-855</u> 7077 [°] ル, <u>TDS-888</u> 7077 [°] ル	NSK-855 ① 7077 [°] ル
Ⅱ-6-(9) その他	<u>タウキ[°]:NC-329-1kg 粒</u> , <u>TDS-888</u> 7077 [°] ル	<u>タウキ[°]:NC-355</u> 顆粒水和, <u>NCH-903DEH-1kg 粒</u> , <u>モリネートSM-1kg 粒</u>
Ⅲ-1 湛水直播	<u>DEH-112-1kg 粒</u> , <u>DEH・BAS</u> 乳(ME), <u>KUH-883</u> ①-1kg 粒, <u>TH-913HSK-1kg 粒</u>	<u>AGH-925-1kg 粒</u> , <u>TH-913HSK</u> 7077 [°] ル
Ⅲ-2 乾田直播	<u>DEH-112</u> 乳(EW), <u>DEH・BAS</u> 乳(ME), <u>DPX-84TD</u> ①-1kg 粒	
Ⅳ 畦畔対象	<u>KUH-913</u> 液, <u>NH-501</u> 7077 [°] ル, <u>PR-084</u> 液, <u>ULV-04</u> 液, <u>WOC-01</u> 液, <u>WOC-02</u> 液, <u>MON-8794</u> 液, <u>DBN</u> 液	<u>AK-01</u> 液, <u>ULV-05</u> 液
Ⅴ 耕起前	<u>WOC-01</u> 液, <u>WOC-02</u> 液 不耕起移植: <u>MW-851</u> 液, <u>SC-224</u> 液, <u>WOC-02</u> 液, 不耕起直播: <u>SC-224</u> 液, <u>YH-65</u> ① 液, <u>WOC-02</u> 液,	<u>AK-01</u> 液, <u>MON-6063</u> 液, <u>MON-93A</u> 液,
Ⅵ 休耕田		<u>WOC-01</u> 液
Ⅶ-1 初期一発処理剤	<u>DND-950</u> 7077 [°] ル, <u>DND-950</u> ① 7077 [°] ル, <u>HJ-941-1kg 粒</u> , <u>HSW-941-1kg 粒</u> , <u>KPP-932</u> 7077 [°] ル, <u>KPP-932-1kg 粒</u> , <u>NBA-074-1kg 粒</u> , <u>NBA-076a-1kg 粒</u> , <u>NBA-076b-1kg 粒</u>	<u>PSS</u> ① D-1kg 粒

区 分	実 ・ 継	継
VII-1 初期一発処理剤つづき	NC-311KP㊟顆粒水和, NSK-855㊟7077°ル, NSK-855㊟7077°ル, SL-498-1kg 粒, SL- 970㊟7077°ル, TH-913ADS㊟-1kg 粒, <u>TH-</u> <u>951㊟7077°ル</u> , YH-570㊟7077°ル	
VII-2 初・中期一発処理剤	AC-014E-1kg 粒, AGH-925-1kg 粒, CDS- 941㊟7077°ル, CDS-941㊟7077°ル, CH-904 ㊟7077°ル, CH-904㊟7077°ル, CH-904D- 1kg 粒, CH-904K-1kg 粒, CH-906㊟-1kg 粒, CH-908-1kg 粒, <u>DKH-951-1kg 粒</u> , DPX-47MN-1kg 粒, DPX-47ND-1kg 粒, DPX-47SC-1kg 粒, DPX-84MN-1kg 粒, DPX-84MN㊟-1kg 粒, <u>DPX-84ND㊟7077°ル</u> , <u>DPX-84ND㊟7077°ル</u> , DPX-84SC㊟-1kg 粒 DPX-84TD㊟-1kg 粒, HJ-942-1kg 粒, HJ -943-1kg 粒, HJ-946-1kg 粒, HJ-947- 1kg 粒, KUH-931-1kg 粒, KUH-936B-1kg 粒, KUH-951-1kg 粒, <u>KUH-952-1kg 粒</u> , KUH-956-1kg 粒, <u>MK-243D㊟7077°ル</u> , <u>MK-</u> <u>243D㊟7077°ル</u> , <u>MK-243D㊟-1kg 粒</u> , <u>MK-</u> <u>243DS-1kg 粒</u> , <u>NBA-071-1kg 粒</u> , <u>NBA-</u> <u>072-1kg 粒</u> , <u>NBA-073-1kg 粒</u> , NBA-941- 1kg 粒, NC-311DCD-1kg 粒, NC-311HW- 1kg 粒, <u>NC-339顆粒水和</u> , NC-339-1kg 粒, NC-355顆粒水和, NC-366-1kg 粒, <u>NC-367-1kg 粒</u> , NCH-903DEH-1kg 粒, <u>NSK-858㊟7077°ル</u> , <u>NSK-858㊟7077°ル</u> , NTN-831-1kg 粒, <u>RYH-102-1kg 粒</u> , <u>RYH-</u> <u>103㊟7077°ル</u> , TH-913ADE-1kg 粒, TH-913 HSK-1kg 粒, TH-913SN-1kg 粒, CH-907- 1kg 粒	DPX-84SC㊟7077°ル, DPX-84SC㊟7077°ル, HW-522㊟7077°ル, HW-522㊟7077°ル, KUH- 961㊟7077°ル, KUH-961㊟7077°ル, NC-376 -1kg 粒, RYH-110顆粒水和, SL-973- 1kg 粒, KK-961-1kg 粒, KK-962-1kg 粒, CH-907-0.5kg 粒, MK-243D㊟-0.5kg 粒, MK-243DS-0.5kg 粒, MK-243N-0.5kg 粒, NC-374-0.5kg 粒, NCH-903DEH-0.5kg 粒
VII-3-(1) 長期持続型一発処理剤	AC-014A 粒, AC-014A㊟粒, <u>AC-014A-</u> <u>1kg 粒</u> , AC-014C-1kg 粒	AC-014A㊟7077°ル, AC-014M㊟7077°ル
VII-3-(2) 一年生持続型除草剤	CH-902-1kg 粒, CHG-948-1kg 粒	SB-533㊟7077°ル
VIII-1 少量散布法	NC-311SC㊟-1kg 粒, <u>NSK-855㊟7077°ル</u> , <u>NSK-855㊟7077°ル</u> , <u>SKH-8602㊟粒</u>	

第3表 平成8年度水稻除草剤ジャンボ剤

区 分	実 ・ 継	継
Ⅱ-3 移植後土壌処理	CG-113	
Ⅱ-5 適用時期拡大	DEH-112	
Ⅶ 一発処理剤	SW-951, SW-951 ^①	CH-908, HSA-952, MK-243D ^① , MK-243 DS, NSK-850 D, NSK-850D ^① , HSA-963
Ⅶ-3-(1) 長期持続型一発処理剤	AC-014C	
低コスト	<u>SW-952</u> , <u>SW-952^①</u>	SW-965, NC-377, MT・LCP

注) : 1) 本年度新規に使用基準を作成されたものは、薬剤名にアンダーラインを記した。

2) 本年度は「実」、「継?」及び「中止」と判定された薬剤はなかった。

植物化学調節実験法

植物化学調節学会 高橋 信孝・編

A5判・468頁・定価5,000円(税別)

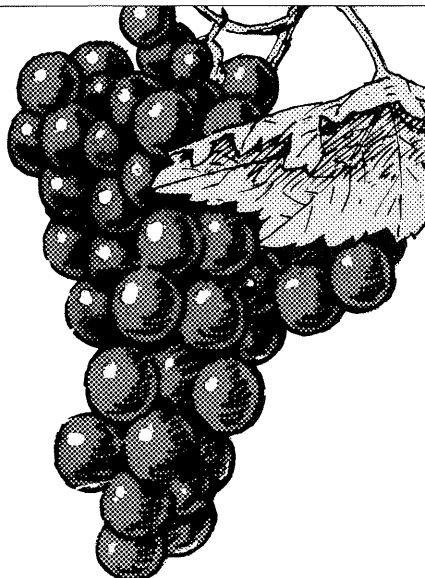
植物の化学調節研究はいわゆるモノトリ屋、ブッカケ屋の連携によって初めて可能となるもので、両者の相互理解が必要です。本書はこの研究に役立つよう編集されています。つまり、作物の研究者、技術者が生理活性物質の分離・同定や生物検定法を、化学、薬学の研究者が除草剤、植物調節剤の生物実験法を理解し、実験できるよう平易かつ具体的に解説してあります。

発行 植物化学調節学会

発売 全国農村教育協会

東京都台東区台東1-26-6(植調会館)

TEL. 03(3833)1821 FAX 03(3833)1665



平成8年度 水稻関係除草剤使用基準一覧表

II-1 移植前土壌混和处理

処理法	地域名	作期	ノビエ	一年広葉マツバ	オタノイ	クリノリ	ミスガヤ	ヘラオモタ	クロクワイ	オモタ	ヒルムシロ	藻類腐離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	埴土	埴土	埴土	減水cm/d	使用上の注意
II-1 1. BOK-913 乳	土壌混和处理	北海道	○	○	○								植代時 (～4)	50 ml/a	○	○	○	○	○	2	混和時の水深3～5cm 混和深2～3cm
		東北	○	○	○																
		北陸	○	○	○																
		関東	早	○	○	○															
		東山	普	○	○	○															
		東海	早	○	○	○															
		近畿	早	○	○	○															
		中国	普	○	○	○															
		四国	早	○	○	○															
		普	○	○	○																
		九州	早	○	○	○															
		普	○	○	○																

処理法	地域名	作期	ノビエ	一年広葉マツバ	オタノイ	クリノリ	ミスガヤ	ヘラオモタ	クロクワイ	オモタ	ヒルムシロ	藻類腐離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	埴土	埴土	埴土	減水cm/d	使用上の注意
II-1 2. TCG-128 乳	土壌混和处理	北海道	○	○	○			○					植代時 (～4)	50 ml/a	○	○	○	○	○	2	混和時の水深3～5cm 混和深2～3cm
		東北	○	○	○		○														
		北陸	○	○	○		○														
		関東	早	○	○	○		○													
		東山	普	○	○	○		○													
		東海	早	○	○	○		○													
		近畿	早	○	○	○		○													
		中国	早	○	○	○		○													
		普	○	○	○		○														
		四国	早	○	○	○		○													
		普	○	○	○		○														
		九州	早	○	○	○		○													
		普	○	○	○		○														

処理法	地域名	作期	ノビエ	一年広葉マツバ	オタノイ	クリノリ	ミスガヤ	ヘラオモタ	クロクワイ	オモタ	ヒルムシロ	藻類腐離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	埴土	埴土	埴土	減水cm/d	使用上の注意
II-1少量 3. TCG-128 乳	土壌混和处理	北海道	●	●	●								植代時(～4)	30 ml/a	○	●	●	●	●	1.5	一発処理型除草剤の少量散布が可能
		東北	○	○	○		○														
		北陸	●	●	●		●														
		関東	早	○	○	○		○													
		東山	普	○	○	○		○													
		東海	早	○	○	○		○													
		近畿	早	○	○	○		○													
		中国	早	○	○	○		○													
		普	○	○	○		○														
		四国	早	○	○	○		○													
		普	○	○	○		○														
		九州	早	○	○	○		○													
		普	○	○	○		○														

処理法	地域名	作期	ノビエ	一年広葉マツバ	オタノイ	クリノリ	ミスガヤ	ヘラオモタ	クロクワイ	オモタ	ヒルムシロ	藻類腐離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	埴土	埴土	埴土	減水cm/d	使用上の注意
II-1 4. RPC-208 乳	土壌混和处理	北海道	○	○	○			○					植代時 (～4)	50 ml/a	○	○	○	○	○	2	混和時の水深3～5cm 混和深2～3cm
		東北	○	○	○		○														
		北陸	○	○	○		○														
		関東	早	○	○	○		○													
		東山	普	○	○	○		○													
		東海	早	○	○	○		○													
		近畿	早	○	○	○		○													
		中国	早	○	○	○		○													
		普	○	○	○		○														
		四国	早	○	○	○		○													
		普	○	○	○		○														
		九州	早	○	○	○		○													
		普	○	○	○		○														

Ⅱ-2 移植前後土壌処理

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ イ	ミズ カ ツリ	ヘラオモ タ カ	クロ ツ リ	オモ タ カ	ヒルム シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-2 1. CG-113-1kg 粒	北海道	○1	○	○始		○始				植代後～-4 +0～+5 (/t・1L)	100 g/a	○	○	○	○	2	
	東北	○1	○	○始	○始	○始						○	○	○	○		
	北陸	○1	○	○始	○始	○始						○	○	○	○		
	関東 東海	早 普	○1 ○	○始 ○始								○	○	○	○		
	近畿 中国	早 普	○1 ○	○始 ○始								○	○	○	○	1	
	四国	早 普	○1 ○	○始 ○始								○	○	○	○		
	九州	早 普	○1 ○	○始 ○始								○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ イ	ミズ カ ツリ	ヘラオモ タ カ	クロ ツ リ	オモ タ カ	ヒルム シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-2 2. CGM-71 7077g 粒	北海道	○1	○	○始	○始	○始				+0～+5 (/t・1L)	50 ml/a	○	○	○	○	2	田植同時 散布可能 (東北・ 関東～ 九州)
	東北	○1	○	○始	○始	○始	○始					○	○	○	○		
	北陸	○1	○	○始	○始	○						○	○	○	○		
	関東 東海	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始 ○始							○	○	○	○		
	近畿 中国	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始 ○始							○	○	○	○	1	水口処理 可能 (全域)
	四国	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始 ○始							○	○	○	○		
	九州	早 普	○1 ○	○始 ○始	○始 ○始							○	○	○	○	1.5	
												○	○	○	○		
												○	○	○	○	1.5	
												○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ イ	ミズ カ ツリ	ヘラオモ タ カ	クロ ツ リ	オモ タ カ	ヒルム シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-2 3. KPP-314④ 7077g 粒	北海道	○始	○							植代後～-4, +0～+5 (/t・1始)	50 ml/a	●	●	○	○	2.	(5)
	東北	○始	○									●	○	○	○		
	北陸	○始	○									●	○	○	○		
	関東 東海	早 普	○始 ○									●	○	○	○	1	水口処理 可能 (関東・東海)
	近畿 中国	早 普	○始 ○									○	○	○	○		
	四国	早 普	○始 ○									○	○	○	○	1	
	九州	早 普	○始 ○									○	○	○	○		
												○	○	○	○	2	
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ イ	ミズ カ ツリ	ヘラオモ タ カ	クロ ツ リ	オモ タ カ	ヒルム シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-2 4. KPP-314 -1kg 粒	北海道	○始	○							植代後～-4, +0～+5 (/t・1始)	100 g/a	●	●	○	○	2.	(5)
	東北	○始	○									●	○	○	○		
	北陸	○始	○									●	○	○	○		
	関東 東海	早 普	●始 ○	●								●	●	●	●	1	
	近畿 中国	早 普	○始 ○									○	○	○	○		
	四国	早 普	○始 ○									○	○	○	○	2	
	九州	早 普	○始 ○									○	○	○	○		
												○	○	○	○	1	
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	年 広 マツハ・イ	ネグロイ	クリカワ	ミス カ・ヤ フリ	ヘラモ タ・カ	クロク ライ	オモダ カ	ヒルム シロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 塚 土	塚 土	塚 土	塚 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意			
II-2 5. KUH-942 -1kg 粒	土壌処理	北海道	○	1	○	○	始		○	始					植代後～4. +0～+5 (/t ² ×1L)	100 g/a	○	○	○	○	2	田植同時 処理可能 (東北・関東 ・東海・四 国)			
		東北	○	1	○	○	始	○	始	○	始							○	○	○	○				
		北陸	○	1	○	○	始	○	始	○	始							○	○	○	○				
		関東 東山 東海	早 普	○ 1	○ ○	○ ○	始 始	○ 始	○ 始									● 1	○	○	○		○		
		近畿 中国	早 普	○ 1	○ ○	○ ○	始 始	○ 始	○ 始										○	○	○		○	1 2	
		四国	早 普	○ 1	○ ○	○ ○	始 始	○ 始	○ 始										○	○	○		○	1 2	
		九州	早 普	● 1	● ○	● ○	始 始	● 始	● 始									● ○	● ○	● ○	● ○		2 1.5		

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ネグロイ	クリカワ	ミス カ・ヤ フリ	ヘラモ タ・カ	クロク ライ	オモダ カ	ヒルム シロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 塚 土	塚 土	塚 土	塚 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2 6. KUH-958 7077 ^g 粒	土壌処理	北海道	●	1	●	●	始								植代後～4. +0～+5(/t ² ×1L)				●	●	2	(5)
		東北	●	1	●	●	始								植代後～4. +0～+7(/t ² ×1L)			●	●	●	1.5	
		北陸	●	1	●	●	始								植代後～4. +0～+8(/t ² ×1L)			●	●	●	2	
		関東 東山 東海	早 普	● 1	● ●	● ●	始 始								+0～+5 (/t ² ×1L)				●	●	1	
		近畿 中国	早 普	● 1	● ●	● ●	始 始								植代後～4. +0～+5 (/t ² ×1L)			●	●	●	1.5	
		四国	早 普	● 1	● ●	● ●	始 始											●	●	●		
		九州	早 普	● 1	● ●	● ●	始 始											●	●	●	2	

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ネグロイ	クリカワ	ミス カ・ヤ フリ	ヘラモ タ・カ	クロク ライ	オモダ カ	ヒルム シロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 塚 土	塚 土	塚 土	塚 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2 7. WC-790 ^g -1kg 粒	土壌処理	北海道	○	1	○										植代後～4. +0～+5 (/t ² ×1L)	100 g/a	○	○	○	○	2	(5)
		東北	○	1	○												○	●	○	○		
		北陸	○	1	○												○	○	○	○		
		関東 東山 東海	早 普	○ 1	○ ○														○	○	1	
		近畿 中国	早 普	● 1	● ○													○	●	○		
		四国	早 普	● 1	● ○													○	○	○		
		九州	早 普	● 1	● ○													○	○	○		

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ネグロイ	クリカワ	ミス カ・ヤ フリ	ヘラモ タ・カ	クロク ライ	オモダ カ	ヒルム シロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 塚 土	塚 土	塚 土	塚 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-2 8. NSK-850 7077 ^g 粒	土壌処理	北海道	●	始	●										植代後～4. +0～+5 (/t ² ×始)	50 ml/a		●	●	●	1.5	
		東北	●	始	●													●	●	●		
		北陸	●	始	●													●	●	●	2	
		関東 東山 東海	早 普	● 1	● ●										植代後～4. +0～+5 (/t ² ×1L)				●	●	1	
		近畿 中国	早 普	● 1	● ●													●	●	●	1.5	
		四国	早 普	● 1	● ●													●	●	●		
		九州	早 普	● 1	● ●													●	●	●	1	

処理法	地域名	作期	一年広葉マツハイ	ミズカサ	ヘラオモタ	クロクワイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
Ⅱ-2 9. NSK-859 7077 ^h	北海道	●1	●	●始		●始				植代後～4. +0～15 (/t ⁺ 1L)	50 ml/a	●	●	●	●	1.5	
	東北	●1	●	●始	●始									●	●	2	
	北陸	●1	●	●始	●始									●	●		
	関東 東山 東海	早 普	●1	●	●始	●始								●	●	1.5	
	近畿 中国	早 普	●1	●	●始	●始							●	●	●		
	四国	早 普	●1	●	●始	●始							●	●	●		
	九州	早 普	●1	●	●始										●	●	1

処理法	地域名	作期	一年広葉マツハイ	ミズカサ	ヘラオモタ	クロクワイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
Ⅱ-2 10. RYH-115 7077 ^h	北海道									+0～+7(/t ⁺ 1L)	50 ml/a			●	●	1.5	
	東北	●1	●	●始										●	●		
	北陸																
	関東 東山 東海	早 普															
	近畿 中国	早 普	●1	●	●始								●	●	●	1.5	
	四国	早 普	●1	●	●始								●	●	●		
	九州	早 普	●1	●	●始							●	●	●	●	1	

Ⅱ-2 11. RYH-118-1kg 粒 「継」

処理法	地域名	作期	一年広葉マツハイ	ミズカサ	ヘラオモタ	クロクワイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
Ⅱ-2 12. SB-528 7077 ^h	北海道	○1	○	○始		○始				植代後～4. +0～15 (/t ⁺ 1L)	50 ml/a	○	○	○	○	2.	(5) (13)
	東北	○1	○	○始	○始	○始						●	●	○	○		
	北陸	○1	○	○始	○始	○始						●	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	○1	○	○始	○始						○	○	○	○	1	
	近畿 中国	早 普	●1	●	●始	●始						○	○	○	○	2	
	四国	早 普	○1	○	○始	○始						○	○	○	○	2	
	九州	早 普	●1	●	●始	●始						●	●	●	●	1.5	

処理法	地域名	作期	一年広葉マツハイ	ミズカサ	ヘラオモタ	クロクワイ	オモダカ	ヒルムシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
Ⅱ-2 13. SL-970 7077 ^h	北海道	○1	○	○始		○始				植代後～4. +0～15 (/t ⁺ 1L)	50 ml/a	○	○	○	○	2.	初期剤として50ml/a散布が可能 水口処理可能(北海道、東北、北陸～九州) 田植同時散布可能(東北、関東～四国)
	東北	○1	○	○始	○始	○始						●	●	○	○		
	北陸	○1	○	○始	○始							○	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	○1	○	○始							○	○	○	○	1	
	近畿 中国	早 普	○1	○	○始							○	○	○	○	2	
	四国	早 普	○1	○	○始							○	○	○	○	1	
	九州	早 普	○1	○	○始							○	○	○	○	1.5	

Ⅱ-2少量 14. SL-970 7077^h 「継」

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ネタリイ	クリカワ	ミス・ガ・フリ	ヘラオモ タ・ガ	クロガ・ ワイ	オモタ・ ガ	ヒルムシ ロ	藻類剥離		処理時期	使用量・ 製品	砂 壌 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水深 cm/d	使用上の 注意	
Ⅱ-2 15.YH-411 -1kg 粒	土壌処理	北海道		●1	●	●始									植代後～-4. +0～+7 (/ハ・エ)L)	100 g/a		●	●	●	1.5	(5)	
		北陸		●1	●	●始												●	●	●			
		関東 東山 東海	早 普	○1	○	○始										植代後～-4. +0～+5 (/ハ・エ)L)					2		
		近畿 中国	早 普	●1	●	●始													○	○	○		1
		四国	早 普	●1	●	●始																	
		九州	早 普																				

II-3 移植後土壌処理

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マハ・イ	ネタリイ	クリカワ	ミス・ガ・フリ	ヘラオモタ・ガ	クロガ・ワイ	オモタ・ガ	ヒルムシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
II-3 1.CG-113 乳	北海道		○1	○	○始			○始					+0~-+5 (/t'x1L)	30 ml/a	○	○	○	○	2	(6)
	東北		○1	○	○始										●	●	○	○		
	北陸		○1	○	○始										●	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	●1	●	●始															
	近畿 中国	早 普	●1	●															1.5	
	四国	早 普	●1	●																
	九州	早 普	●1	●	●始										●	●	●	●	2	
			○1	○	○始										○	○	○	○		

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マハ・イ	ネタリイ	クリカワ	ミス・ ガ・フリ	ヘラオモ タ・ガ	クロガ ワイ	オモタ・ ガ	ヒルムシ ロ	藻類 剥離			処理時期	使用量・ 製品	砂 壌 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
Ⅱ-3 2.CGⅡ-15㊦ -1kg 粒	土壌 処理	北海道		●1.5	●	●始			●始							+0～/t'±1.5L	100 g/a	●	●	●	●	1.5		
		東北		●1.5	●	●始													●	●	●			
		北陸		●1.5	●	●始													●	●	●			
		関東 東山 東海	早 普	●1	●	●始										+0～+5 (/t'±1L)						2		
			近 畿 中 国	早 普	●1.5	●										+0～/t'±1.5L				●	●	●		1.5
		四国	早 普	●1.5	●															●	●	●		
			九州	早 普	●1.5	●	●始												●	●	●	●		1
					●1.5	●	●始													●	●	●		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マハ・イ	ネタリイ	クリカワ	ミス・ガ・フリ	ヘラオモタ・ガ	クロガ・ワイ	オモタ・ガ	ヒルムシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
II-3 3.DH-945 7077g 粒	北海道		○1.5	○									+0~-/t'x1.5L	50 g/a	○	○	○	○	2	水口散布 可能 (東北)
	東北		○1.5	○											●	○	○	○		
	北陸		○1.5	○											○	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	○1.5	○											○	○	○	○	1	
	近畿 中国	早 普	○1.5	○											○	○	○	○	2	
	四国	早 普	●1.5	●											●	●	●	●	1	
	九州	早 普	○1.5	○											○	○	○	○	1.5	
			●1.5	●											●	●	●	●	1	
			○1.5	○											○	○	○	○	1.5	
			●1.5	●											●	●	●	●	1	

	処理法	地域名	作期	1/15	一年 広葉 マハイ	ホトイ	クリカ	ミス カヤ フリ	ヘラオモ タカ	クロダ	オモダ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 cm/d	使用上の 注意		
II-3少量 4. DH-945 7077* ¹⁰	土壌処理	北海道		● 1	●										+0~+5 (/t*1L)	30 ml/a		●	●	●	1.5	一発処理型 除草剤として 少量散布して 30ml/aが 可能		
		東北																						
		北陸																						
		関東 東山 東海	早 普	● 1	●															●	●		2	
		近畿 中国	早 普																					
		四国	早 普																					
		九州	早 普	● 1	●															●	●		●	1

II-3 5. DH-963 乳 「継」

	処理法	地域名	作期	1/15	一年 広葉 マハイ	ホトイ	クリカ	ミス カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロカ	オモカ	ヒル シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 cm/d	使用上の 注意	
II-3 6. NSK-863 7077* ¹⁰	土壌処理	北海道	早	● 1.5	●	● 始								+0～+5 (/t*1.5L)	50 ml/a	●	●	●	1.5			
		東北	早	● 1.5	●	● 始								+5～+7 (/t*1.5L)			●	●				
		北陸	早	● 1.5	●	● 始								+0～+7 (/t*1.5L)				●	●			
		関東 東山 東海	早 普	● 1	●	● 始								+0～+5 (/t*1.5L)			●	●	●		2	
		近畿 中国	早 普	● 1.5	●	● 始								+0～+7 (/t*1.5L)			●	●	●		1.5	
		四国	早 普	● 1.5	●	● 始											●	●	●			
		九州	早 普	● 1.5	●	● 始											●	●	●		1	

II-3 7. RVH-116-1kg 粒 「継」

	処理法	地域名	作期	1/15	一年 広葉 マハイ	ホトイ	クリカ	ミス カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロカ イ	オモ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 cm/d	使用上の 注意
Ⅱ-3 8. S-28-1kg 粒	土壌処理	北海道	○ 1	○										+0~+5 (/t*1L)	100 g/a	○	○	○	○	2.	(18)	
		東北	○ 1	○												●	○	○				
		北陸	○ 1	○												●	○	○				
		関東 東山 東海	早	● 1	●												●	●	●	1		
			普	● 1	●													●	●	2		
		近畿 中国	早																			1
			普	● 1	●													●	●	●		
		四国	早																			
			普	● 1	●													●	●			
		九州	早																			
普	○ 1		○											●	○	○	1.5					

処理法	地域名	作期	1/15	一年 広葉 マハイ	ホトイ	クリカ	ミス カヤ フリ	ヘラモ タカ	クロ カ	オモ カ	ヒル シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 cm/d	使用上の 注意
II-3 9. S-889-1kg 粒	北海道	○ 1	○	○ 始				○ 始					+0~+5 (/t*1L) (北陸の砂土 は+0を除く)	100 g/a	● 5	○	○	○	2	
	東北	○ 1	○	○ 始				○ 始							●	○	○	○	1.5	
	北陸	○ 1	○	○ 始											●	○	○	○	2	
	関東 東山 東海	早 普	● 1	●	● 始											○	○	○		
	近畿 中国	早 普	● 1	●	● 始											○	○	○	1	
	四国	早 普	○ 1	○	○ 始											○	○	○	1.5	
	九州	早 普	○ 1	○	○ 始										●	●	●	●	2	
															●	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1/2エ	一年広葉マツハイ	ミヌカ	クリカ	ミヌカ	ヘラモ	クロダ	オモダ	ミルシ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	減深	使用上の注意
II-3 10.SB-529 -1kg 粒	北海道	早	○1	○	○始			○始					+0~+5 (/t・1L)	100 g/a	●	●	○	○	2
	東北	早	○1	○	○始			○始							●	●	○	○	
	北陸	早	○1	○	○始			○始							●	●	○	○	
	関東	早	●1	●	●始										●	●	●	●	
	東海	早	●1	●	●始										●	●	●	●	
	近畿	早	●1	●	●始										●	●	●	●	
	中国	早	○1	○	○始										○	○	○	○	
	四国	早	●1	●	●始										●	●	●	●	
	九州	早	●1	●	●始										●	●	●	●	
		普	○1	○	○始										○	○	○	○	
		普	○1	○	○始										○	○	○	○	

処理法	地域名	作期	1/2エ	一年広葉マツハイ	ミヌカ	クリカ	ミヌカ	ヘラモ	クロダ	オモダ	ミルシ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	減深	使用上の注意
II-3 11.SL-498E -1kg 粒	北海道	早	○1.5	○	○始			○始			○前	○前	+0~+5 (/t・1.5L) (近畿~四国 普通期の砂土は +0~+1L)	100 g/a	●	●	○	○	2
	東北	早	○1.5	○	○始	○始	○始	○始							●	●	○	○	1.5
	北陸	早	○1.5	○	○始	○始	●始								●	●	○	○	1
	関東	早	○1.5	○	○始	○始					○前				○	○	○	○	2
	東海	早	●1.5	●	●始										●	●	●	●	
	近畿	早	●1.5	●	●始	●始	●始	●始							●	●	●	●	1
	中国	早	○1.5	○	○始	●始	○始								●	○	○	○	1.5
	四国	早	●1.5	●	●始	●始	●始								●	●	●	●	1
	九州	早	○1.5	○	○始	○始									○	○	○	○	1.5
		普	○1.5	○	○始	○始									○	○	○	○	1
		普	○1.5	○	○始	○始					発生期				○	○	○	○	
		普	○1.5	○	○始	○始					●発生期				○	○	○	○	

処理法	地域名	作期	1/2エ	一年広葉マツハイ	ミヌカ	クリカ	ミヌカ	ヘラモ	クロダ	オモダ	ミルシ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	減深	使用上の注意
II-3 12.TSM-612 7077 ^h	北海道	早	○1	○	○始			○始					+0~+5 (/t・1L)	50 ml/a	○	○	○	○	2 初期利として 50ml/a 散布が可能
	東北	早	○1	○	○始										○	○	○	○	
	北陸	早	○1	○	○始										○	○	○	○	
	関東	早	○1	○	○始										○	○	○	○	
	東海	早	○1	○	○始										○	○	○	○	
	近畿	早	○1	○	○始										○	○	○	○	
	中国	早	○1	○	○始										○	○	○	○	
	四国	早	○1	○	○始										○	○	○	○	
	九州	早	●1	●	●始										○	○	○	○	
		普	○1	○	○始										○	○	○	○	
		普	○1	○	○始										○	○	○	○	
		普	○1	○	○始										○	○	○	○	

処理法	地域名	作期	1/2エ	一年広葉マツハイ	ミヌカ	クリカ	ミヌカ	ヘラモ	クロダ	オモダ	ミルシ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	減深	使用上の注意
II-3少量 13.TSM-612 7077 ^h	北海道	早	●1	●	●始								+0~+5 (/t・1L)	30 ml/a	●	●	●	1.5	一発処理型 除草剤として 少量散布が 可能
	東北	早																	
	北陸	早																	
	関東	早																	
	東海	早	●1	●	●始												●	●	
	近畿	早	●1	●	●始												●	●	
	中国	早	●1	●	●始												●	●	
	四国	早	●1	●	●始												●	●	
	九州	早																	
		普	●1	●	●始										●	●	●	●	
		普	●1	●	●始										●	●	●	●	
		普	●1	●	●始										●	●	●	●	

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ オモ タカ	クロ ク ワイ	オモ タカ	ミズ シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量 製品	砂 土	土	土	土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3 少量 15. TSR-121 7077 ^g 粒	北海道	○ 1	○	○ 始						+0~+5 (/t ² ±1L)	30 ml/a	○	○	○	○	2	一発処理型 の 前 で 除 草 剤 と 散 布 が 可 能 水 口 処 理 可 能 (北 海 道・ 東 北・ 関 東・ 東 海)
	東北	○ 1	○	○ 始								●	●	○	○		
	北陸	○ 1	○	○ 始								○	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	● 1 ○	● ○ 始								●	●	●	●		
	近畿 中園	早 普	● 1 ○	● ○ 始								●	○	○	○		
	四国	早 普	● 1 ○	● ○ 始								●	○	○	○		
	九州	早 普	● 1 ○	● ○ 始								●	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ オモ タカ	クロ ク ワイ	オモ タカ	ミズ シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量 製品	砂 土	土	土	土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3 16. YH-3-1kg 粒 II-6-(1) II-6-(5) を併用	北海道									+0~+5 (/t ² ±1L)	100 g/a	●	●	○	○	2	(27) (42)
	東北	○ 1	○	● 始			● 前		● 前			○	○	○	○		
	北陸	○ 1	○	● 始								○	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	○ 1 ○	● ○ 始	○ 始		● 前						○	○	○		
	近畿 中園	早 普	● 1 ●	●			● 前						●	●	●		
	四国	早 普	● 1 ●	●			● 前						●	●	●		
	九州	早 普															

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ オモ タカ	クロ ク ワイ	オモ タカ	ミズ シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量 製品	砂 土	土	土	土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3 17. YH-562 7077 ^g 粒	北海道	○ 1	○	○ 始		○ 始			○ 前	+0~+5 (/t ² ±1L)	50 ml/a	○	○	○	○	2	
	東北	○ 1	○	○ 始		○ 始			○ 前			●	○	○	○		
	北陸	○ 1	○	○ 始					○ 前			○	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	● 1 ○	● ○ 始					○ 前			● 1	●	●	●		
	近畿 中園	早 普	● 1 ●	● ○ 始								○	○	○	○		
	四国	早 普	● 1 ●	● ○ 始								○	○	○	○		
	九州	早 普															

II-4 茎葉兼土壌処理

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ オモ タカ	クロ ク ワイ	オモ タカ	ミズ シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量 製品	砂 土	土	土	土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-4 1. DEN-112 1kg 粒	北海道	○ 4								/t ² ±2 L ~ 4 L	100 ~ 150 g/a (3.5 L/10 a) 時注 150 g/a	○	○	○	○	2	5 cm 程 の 水 深 で 使 用 す る (47) *東北 の 150g/a 処 理 は 土 壌 土 壌 土 減 水 深 1cm/日)
	東北	○ 4										○*	○*	○	○		
	北陸	○ 4										○	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	○ 3 ○ 4									○	○	○	○		
	近畿 中園	早 普	○ 3 ○ 4									○	○	○	○		
	四国	早 普	○ 3 ○ 4									○	○	○	○		
	九州	早 普	○ 3 ○ 4									○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	/t・t	一年 広葉 マツハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ オモ タカ	クロ グ リ	オモ タ カ	ミル シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-4 2. DEH-BAS 乳(WE)	北海道	○6	○	○4	○4	○4					/t・t2L~5L	100 ml/a	○	○	○	○	2	(6) (10) (11) (12) 使用直前 に希釈す る。
		○4	○	○3	○4	○5	○4				/t・t3L~4L	散布 水量 7~10 l/a	○	○	○	○		
	北陸	○4	○	○*	○5	○5	○5						○	○	○	○		
		早	○4	○	○*	○4	○4				/t・t2L~4L		○	○	○	○		
	関東 東山 東海	普	○5	○	○*	○4	○4				/t・t2L~5L		○	○	○	○		
		早	○5	○	○4	○4	○4						○	○	○	○		
	近畿 中国	早	○5	○	○4	○4	○4				/t・t2.5L ~5L		○	○	○	○	1.5	
		普	○5	○	○4	○4	○4						○	○	○	○		
	四国	早	○5	○	○4	○4	○4						○	○	○	○		
		普	○5	○	○4	○4	○4						○	○	○	○		*花茎 抽出始
	九州	早	○5	○	○*	○5					/t・t2L ~5L		○	○	○	○	1	
		普	○5	○	○*	○5							○	○	○	○	1.5	

II-4 3. HSA-962 乳 「継」

II-4 4. KUH-962-1kg 粒 「継」

処理法	地域名	作期	/t・t	一年 広葉 マツハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ オモ タカ	クロ グ リ	オモ タ カ	ミル シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-4 5. KKS-245 水和	北海道											100 g/a						(6) (10) (11) (12) 使用直前 に希釈す る。
		東北										散布 水量 10 l/a						
	北陸																	
		早	●4	●	●*	●4	●4				/t・t3L~4L	展着 剤加 用	●	●	●	●	2	
	関東 東山 東海	普	○4	○	○*	○4							○	○	○	○		
		早	○4	○	○*	○4							○	○	○	○		
	近畿 中国	早	○4	○	○*	○4							○	○	○	○		
		普	○4	○	○*	○4							○	○	○	○		
	四国	早	○4	○	○*	○4							○	○	○	○		
		普	○4	○	○*	○4							○	○	○	○		
	九州	早	○4	○	○*	○4							○	○	○	○		
		普	○4	○	○*	○4					*:花茎抽出始		○	○	○	○		

II-5 適用時期拡大

処理法	地域名	作期	/t・t	一年 広葉 マツハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ オモ タカ	クロ グ リ	オモ タ カ	ミル シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 1. DEH-112 乳(WE)	北海道	○5									+25~+40 (/t・t2L~5L)	10 ml/a	○	○	○	○	2	(21)
		○5									+25~+40 (/t・t3L~5L)	散布 水量 7~10 l/a	●	●	○	○		使用直前 に希釈す る。
	北陸	○5											○	○	○	○		
		早	○5										○	○	○	○		
	関東 東山 東海	普	○5										○	○	○	○		
		早	○5										○	○	○	○		
	近畿 中国	早	○5								+25~+40 (/t・t2.5L~5L)		●	○	○	○	1	
		普	○5								+25~+40 (/t・t3L~5L)		○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○5								+25~+40 (/t・t3L~5L)		●	○	○	○	1	
		普	○5								+25~+40 (/t・t2.5L~5L)		○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○5								+25~+50 (/t・t2L~5L)		○	○	○	○	2	
		普	○5										○	○	○	○		

II-5 2. DEH-112 乳(EC) 「継」

II-5 3. DEH-112 油 「継」

処理法	地域名	作期	/t・t	一年 広葉 マツハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ オモ タカ	クロ グ リ	オモ タ カ	ミル シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 4. DEH-112 -1kg 粒	北海道	○3									+15~+30 (/t・t2L~3L)	100 g/a	○	○	○	○	2	(21) (47)
		東北	○3										●	○	○	○		5cm程度の 水深で使 用する
	北陸	○3											○	○	○	○		
		早	○3										○	○	○	○	1	
	関東 東山 東海	普	○3										○	○	○	○	2	
		早	○3										○	○	○	○		
	近畿 中国	早	○3										●	○	○	○	1.5	
		普	○3										○	○	○	○		
	四国	早	○3										○	○	○	○		
		普	○3										○	○	○	○		
	九州	早	○3										○	○	○	○	2	
		普	○3										○	○	○	○		

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ モ タナ	クロ グ ワイ	オモ ダ ナ	ヒル ム シ	藻類 剥離	処理時期	使用 量 製品	砂 土	塩 土	堆 土	堆 土 深 cm/d	使用上の 注意		
II-5 5. DEH-BAS 乳(ME)	窒素 処理	北海道	〇5	〇	〇4	〇4		〇4			0*** (/t ² x2L~5L)	100 ml/a	〇	〇	〇	2	(6) (10) (1) (2) (3) (4) (5) (6) 使用前 に希釈す る。		
		東北	〇5	〇	〇3	〇4	〇5	〇4	〇	〇	00** (/t ² x3L~5L)	散布 水量 10 t/a	〇	〇	〇				
		北陸	〇5	〇	〇*	〇5	〇5	〇5	〇	〇			〇	〇	〇				
		関東 東山 東海	早 普	〇5 〇5	〇 〇	〇* 〇*	〇5 〇5	〇5 〇5	〇 〇	〇 〇		+25~+40 (/t ² x3L~5L)		〇	〇	〇			
		近畿 中国	早 普	〇4.5 〇5	〇 〇	〇4 〇4	〇4 〇4	〇4 〇4	〇 〇	〇 〇	増 殖 期 初 期	+25~+40 (/t ² x2.5L~4.5L)		〇	〇	〇	1		
													+25~+40 (/t ² x2.5L~5L)		〇	〇	〇	1.5	
		四国	早 普	〇4.5 〇5	〇 〇	〇4 〇4	〇4 〇4	〇4 〇4	〇 〇	〇 〇	〇 〇	+25~+40 (/t ² x2.5L~4.5L)		〇	〇	〇	1		
													+25~+40 (/t ² x2.5L~5L)		〇	〇	〇	1.5	
		九州	早 普	〇5 〇5	〇 〇	〇* 〇*	〇5 〇5	〇5 〇5	〇 〇	〇 〇	〇 〇	増 殖 期 初 期	+25~+50 (/t ² x2L~5L)		〇	〇	〇	2	
														〇	〇	〇			
														〇	〇	〇			

* : 花茎抽出始 ** : 1)シス'イ 草丈5cm程度, 2)オモダナ'ウ 発生盛期 *** : エ'ノ'ヲ'ナ'ナ' 発生始~4L

クログワイ防除は、クログワイに有効な前処理剤との組み合わせで使用することにより、さらに効果が向上する。(東北、関東~九州)

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北、関東~九州)

オモダナ防除は、オモダナに有効な前処理剤との組み合わせで使用することにより、さらに効果が向上する。(東北~東海、九州)

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ モ タナ	クロ グ ワイ	オモ ダ ナ	ヒル ム シ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	堆 土	減深 cm/d	使用上の 注意		
II-5 6. HOK-7505 -1kg 粒	薬液本液処理	北海道	〇1.5	〇	〇2	●2	〇2		●	●		+15～+25 (/t ² x1.5L)	100 g/a	〇	〇	〇	2	(1) (8) (21)		
		東北	〇2	〇	〇2	〇2	〇2		〇	〇		+20～+25 (/t ² x2L +45L以降)		〇1	〇	〇				
		北陸	〇2	〇	〇2	〇2	〇2		〇	〇				〇1	〇	〇				
		関東 東山 東海	早 普	〇2 〇2	〇 〇	〇2 〇2				〇	〇		+15～+25 (/t ² x2L +45L以降)			〇	〇			
		近畿 中国	早 普	〇2 〇2	〇 〇	〇2 〇2	〇2	●	〇	〇	〇					〇	〇	1		
																〇	〇	〇		
		四国	早 普	〇2 〇2	〇 〇	〇2 〇2	〇2	●	〇	〇	〇					〇	〇	〇		
																〇	〇	〇		
		九州	早 普														〇	〇		
																	〇	〇		
																	〇	〇		
																	〇	〇		

II-5 7. KUH-962-1kg 粒 「継」

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ モ タナ	クロ グ ワイ	オモ ダ ナ	ヒル ム シ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量 製品	砂 土	塩 土	堆 土	堆 土 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 8. WKS-245 水和 II-6-(1) を併用	北海道										100 g/a					(6) (10) (1) (2) (21)
	東北															
	北陸															
	関東 東山 東海	早 普	●4 ●4	●* ●*	●4 ●4	●4 ●4				+25~+40 (/t ² x3L~4L)	散布 水量 10 g/a 着加用	〇	〇	〇	2	使用前 に希釈す る。
	近畿 中国	早 普	〇5 〇5	〇 〇	〇* 〇*	〇4 〇4	〇4 〇4			+25~+40 (/t ² x2.5L~5L)			〇	〇	1	
													〇	〇		
	四国	早 普	〇5 〇5	〇 〇	〇* 〇*	〇4 〇4	〇4 〇4						〇	〇		
													〇	〇		
	九州	早 普	〇5 〇5	〇 〇	〇* 〇*	〇5 〇5	●** ●**			+25~+45 (/t ² x3L~5L)		〇	〇	〇	1.5	*:花茎抽出始 **:発生盛期 (草丈10~30cm)
													〇	〇		
													〇	〇		
													〇	〇		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ フリ	ヘラ モ タナ	クロ グ ワイ	オモ ダ ナ	ヒル ム シ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量 製品	砂 土	塩 土	堆 土	堆 土 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 9. NS-177 粒	北海道	〇2.5	〇	〇2	〇2		〇2		〇	+20~+25 (/t ² x2.5L)	300 g/a	〇	〇	〇	2	(1) (8) (21) (35) (40) (42) (43)
	東北	〇2.5	〇	〇2	〇2	〇2	〇2	〇	〇				〇	〇		
	北陸	〇2.5	〇	〇2	〇2	〇2	〇2	〇	〇				〇	〇		
	関東 東山 東海	早 普	〇2 〇2	〇 〇	〇2 〇2	〇2 〇2	〇2 〇2	〇 〇	〇	+20~+25 (/t ² x2L)			〇	〇		
	近畿 中国	早 普	〇2 〇2	〇 〇	〇2 〇2	〇2 〇2	〇2 〇2	〇 〇	〇				〇	〇	1.5	
													〇	〇		
	四国	早 普	〇2 〇2	〇 〇	〇2 〇2	〇2 〇2	〇2 〇2	〇 〇	〇				〇	〇		
													〇	〇		
	九州	早 普												〇		
														〇		
														〇		
														〇		

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する(東北、関東~四国)

オモダナに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する(北陸、近畿~四国)

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ	ミヤ ガ	クリ ガ	ミヤ ガ	ヘラ タ	クロ ガ	オキ ガ	ヒル シ	葉 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 10.NS-177 -1kg 粒	北海道	早	●2.5	●	●2		●2				●始	+20~+25 (/t ⁺ 2.5L)		●	●	●	●	2	(189) (21)
	東北	早																	
	北陸	早																	
	関東 東山 東海	早	●2	●	●2	●2	●2	●2			●始	+20~+25 (/t ⁺ 2L)			●	●	●		
	近畿 中国	早																	
	四国	早																	
	九州	早																	
		普																	
		普																	
		普																	

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ	ミヤ ガ	クリ ガ	ミヤ ガ	ヘラ タ	クロ ガ	オキ ガ	ヒル シ	葉 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 11.セリト-SM -1kg 粒 II-6-(7) を併用	北海道	早	○2.5	○	○3	○4	○4				○前	+20~+25 (/t ⁺ 2.5L)	100 g/a	○	○	○	○	2	(189) (21)
	東北	早	○3.5	○	○3	○4	○3	○4	○矢 じり 2L		○発 生 期	+20~+30 (/t ⁺ 3.5L)		○	○	○	○		
	北陸	早	○3.5	○	○3	○4	○3	○4	○矢 じり 2L		○前			○	○	○	○		
	関東 東山 東海	早	○3.5	○	○3	○4	○3				○前	*:タタ +20~+30 (本葉3葉期)		○	○	○	○		
	近畿 中国	早	●3.5	●	●3	●4	●3				○前			●	●	●	●	1	
		普	○3.5	○●*	○3	○4	○3							●	○	○	○	2	
	四国	早	●3.5	●	●3	●4	●3				○前			●	●	●	●	1	
		普	○3.5	○●*	○3	○4	○3				○前			●	○	○	○	2	
	九州	早	○3.5	○	○3		○3				●始			●	○	○	○	2	
		普																	

II-6-(1) クログワイ対象

II-6-(1) 1.CDS-941 7077^ル 「実・継」 VII-2 No.3 参照II-6-(1) 2.CDS-941[○] 7077^ル 「実・継」 VII-2 No.4 参照II-6-(1) 3.CH-904 7077^ル 「継」II-6-(1) 4.CH-904[○] 7077^ル 「継」

II-6-(1) 5.CH-904D-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.7 参照

II-6-(1) 6.CH-904K-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.8 参照

II-6-(1) 7.CH-906[○]-1kg 粒 「継」

II-6-(1) 8.CH-908-1kg 粒 「継」

II-6-(1) 9.DPX-47ND-1kg 粒 「実・継」 (前年通り) VII-2 No.13 参照

II-6-(1) 10.DPX-84SC[○]-1kg 粒 「実・継」 (前年通り) VII-2 No.21 参照

II-6-(1) 11.KUH-931-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.30 参照

II-6-(1) 12.KUH-936B-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.31 参照

II-6-(1) 13.WK-243D 7077^ル 「継」II-6-(1) 14.WK-243D[○] 7077^ル 「継」II-6-(1) 15.WK-243D[○]-1kg 粒 「継」

II-6-(1) 16.WK-243DS-1kg 粒 「実・継」 VII-2 No.40 参照

II-6-(1) 17.WKS-245 水和 「実・継」 II-5 No.8 参照

II-6-(1) 18.VH-3-1kg 粒 「実・継」 II-3 No.16 参照

Ⅱ-6-(2) 11.KUH-883-1kg 粒 「実・継」 VII-2の使用基準に併用

II-6-(2) 18. NC-311SC①-1kg 粒 「繼」

II-6-(2) 19.NC-311T-1kg 粒 「実・継」 VII-2の使用基準に併用

II-6-(2) 20. NC-329-1kg 粒 「繼」

		処置方法	地域名	作期	1年 11月 12月	2年 1月 2月	3年 3月 4月	4年 5月 6月	5年 7月 8月	6年 9月 10月	7年 11月 12月	8年 1月 2月	9年 3月 4月	10年 5月 6月	11年 7月 8月	12年 9月 10月	13年 11月 12月	14年 1月 2月	15年 3月 4月	16年 5月 6月	17年 7月 8月	18年 9月 10月	19年 11月 12月	20年 1月 2月	21年 3月 4月	22年 5月 6月	23年 7月 8月	24年 9月 10月	25年 11月 12月	26年 1月 2月	27年 3月 4月	28年 5月 6月	29年 7月 8月	30年 9月 10月	31年 11月 12月	32年 1月 2月	33年 3月 4月	34年 5月 6月	35年 7月 8月	36年 9月 10月	37年 11月 12月	38年 1月 2月	39年 3月 4月	40年 5月 6月	41年 7月 8月	42年 9月 10月	43年 11月 12月	44年 1月 2月	45年 3月 4月	46年 5月 6月	47年 7月 8月	48年 9月 10月	49年 11月 12月	50年 1月 2月	51年 3月 4月	52年 5月 6月	53年 7月 8月	54年 9月 10月	55年 11月 12月	56年 1月 2月	57年 3月 4月	58年 5月 6月	59年 7月 8月	60年 9月 10月	61年 11月 12月	62年 1月 2月	63年 3月 4月	64年 5月 6月	65年 7月 8月	66年 9月 10月	67年 11月 12月	68年 1月 2月	69年 3月 4月	70年 5月 6月	71年 7月 8月	72年 9月 10月	73年 11月 12月	74年 1月 2月	75年 3月 4月	76年 5月 6月	77年 7月 8月	78年 9月 10月	79年 11月 12月	80年 1月 2月	81年 3月 4月	82年 5月 6月	83年 7月 8月	84年 9月 10月	85年 11月 12月	86年 1月 2月	87年 3月 4月	88年 5月 6月	89年 7月 8月	90年 9月 10月	91年 11月 12月	92年 1月 2月	93年 3月 4月	94年 5月 6月	95年 7月 8月	96年 9月 10月	97年 11月 12月	98年 1月 2月	99年 3月 4月	100年 5月 6月	101年 7月 8月	102年 9月 10月	103年 11月 12月	104年 1月 2月	105年 3月 4月	106年 5月 6月	107年 7月 8月	108年 9月 10月	109年 11月 12月	110年 1月 2月	111年 3月 4月	112年 5月 6月	113年 7月 8月	114年 9月 10月	115年 11月 12月	116年 1月 2月	117年 3月 4月	118年 5月 6月	119年 7月 8月	120年 9月 10月	121年 11月 12月	122年 1月 2月	123年 3月 4月	124年 5月 6月	125年 7月 8月	126年 9月 10月	127年 11月 12月	128年 1月 2月	129年 3月 4月	130年 5月 6月	131年 7月 8月	132年 9月 10月	133年 11月 12月	134年 1月 2月	135年 3月 4月	136年 5月 6月	137年 7月 8月	138年 9月 10月	139年 11月 12月	140年 1月 2月	141年 3月 4月	142年 5月 6月	143年 7月 8月	144年 9月 10月	145年 11月 12月	146年 1月 2月	147年 3月 4月	148年 5月 6月	149年 7月 8月	150年 9月 10月	151年 11月 12月	152年 1月 2月	153年 3月 4月	154年 5月 6月	155年 7月 8月	156年 9月 10月	157年 11月 12月	158年 1月 2月	159年 3月 4月	160年 5月 6月	161年 7月 8月	162年 9月 10月	163年 11月 12月	164年 1月 2月	165年 3月 4月	166年 5月 6月	167年 7月 8月	168年 9月 10月	169年 11月 12月	170年 1月 2月	171年 3月 4月	172年 5月 6月	173年 7月 8月	174年 9月 10月	175年 11月 12月	176年 1月 2月	177年 3月 4月	178年 5月 6月	179年 7月 8月	180年 9月 10月	181年 11月 12月	182年 1月 2月	183年 3月 4月	184年 5月 6月	185年 7月 8月	186年 9月 10月	187年 11月 12月	188年 1月 2月	189年 3月 4月	190年 5月 6月	191年 7月 8月	192年 9月 10月	193年 11月 12月	194年 1月 2月	195年 3月 4月	196年 5月 6月	197年 7月 8月	198年 9月 10月	199年 11月 12月	200年 1月 2月	201年 3月 4月	202年 5月 6月	203年 7月 8月	204年 9月 10月	205年 11月 12月	206年 1月 2月	207年 3月 4月	208年 5月 6月	209年 7月 8月	210年 9月 10月	211年 11月 12月	212年 1月 2月	213年 3月 4月	214年 5月 6月	215年 7月 8月	216年 9月 10月	217年 11月 12月	218年 1月 2月	219年 3月 4月	220年 5月 6月	221年 7月 8月	222年 9月 10月	223年 11月 12月	224年 1月 2月	225年 3月 4月
--	--	------	-----	----	------------------	----------------	----------------	----------------	----------------	-----------------	------------------	----------------	----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	-----------------	------------------	-------------------	-----------------	-----------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------	------------------	------------------

II-6-(8) 13. NSK-855 7077*ル 「実・継」(前年通り) VII-1の使用基準に併用

[illegible]

II-6-(8) 14. NSK-8550 7077**N* 「継」

II-6-(8) 15. TDS-8887077^ル 「実・継」 VII-1の使用基準に併用

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ ^イ	ホク ^イ	ク ^イ	ミ ^イ タ ^イ	ヘ ^イ タ ^イ	クロ ^イ タ ^イ	モ ^イ タ ^イ	ヒ ^イ タ ^イ	葉 表 腐 剥 離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-1 TDS-888 7077 ^ル II-6-(8) II-6-(9) を併用	土壌 処理	北海道	早 普	○1.5 ○	○*** ○●	○2 ○2	○2 ○2	○2 ○始	○前 ○前	○前 ○前	○前 ○前	○前 ○前	○再 生 期	+0 ~ /t ^イ 1.5 L	50 ml/a	○ 1.5	○	○	○	2	(3) (28) (36)	
		北陸	早 普											***1)タ ^イ 始 2)タ ^イ 始 ***タ ^イ 子葉期							(8) (8) (40) (42)	
		関東 東山 東海	早 普																			水口処理 可能 (北海道、 東北) 田圃同時 敷布可能 (東北)
		近畿 中国	早 普																			
		四国	早 普																			
		九州	早 普																			

タ^イに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

II-6-(9) その他

II-6-(9) 1. NC-329-1kg 粒 「実・継」 II-6-(6) No.9 参照

II-6-(9) 2. NC-355 顆粒水和 「継」

II-6-(9) 3. NCH-903DEH1-1kg 粒 「継」

II-6-(9) 4. TDS-888 7077^ル 「実・継」 II-6-(8) No.13 参照II-6-(9) 5. タ^イネットSM-1kg 粒 「継」

III-1 落水直播

III-1 1. AGH-925-1kg 粒 「継」

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ ^イ	ネタ ^イ	ク ^イ	ミ ^イ タ ^イ	ヘタ ^イ	クロ ^イ	オモ ^イ	ヒタ ^イ	葉 表 腐 剥 離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意		
Ⅲ-1 2. DEH-112 -1kg 粒	蒸葉処理	北海道	○4											100 ~150 g/a 3.5 L 以上の 時は 150 g/a)		○	○	○	2	(47) 5cm程度 の水を 使用する			
		東北	○4														○	○	1.5				
		北陸	○4															○	○		1		
		関東 東山 東海	早 普	○4																			
			早 普	○4													○	○	○		○	2	
		近 中 国	早 普	○4														○	○		○	1	
			早 普	○4														○	○		○		
		九 州	早 普	○4														○	○		○	○	2

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ ^イ	ホク ^イ	ク ^イ	ミ ^イ タ ^イ	ヘ ^イ タ ^イ	クロ ^イ タ ^イ	モ ^イ タ ^イ	ヒ ^イ タ ^イ	葉 表 腐 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
III-1 3. DEH-BAS 乳(ME)	北海道	早	●5	●	●4	●4						/t ^イ 3 ~ 5 L	100 ml/a		●	●	●	1.5	(6) (10) (11) (12) (21)
	東北	早	●5	●	●4		●4						(10 g/a 7~10 l/a)	●	●	●	●	1	使用直前に 希釈する。
	北陸	早	●5	●	●4										●	●	●		
	関東 東山 東海	早	●5	●	●*										●	●	●		
	近畿 中国	早	○5	○	○4										○	○	○		
	四国	早	○5	○	○4										○	○	○		
	九州	早	○5	○	○4	○5	○5								○	○	○	○	
		普	○5	○	○4	○5	○5								○	○	○	○	
		普	○5	○	○4	○5	○5								○	○	○	○	
		普	○5	○	○4	○5	○5								○	○	○	○	

	処理法	地域名	作期	ハエ	一年 広葉 マツバ イ	ミカ ヤ フリ	ヘア モ ナ カ	クロ カ イ	オモ ナ カ	ヒル ム シ ロ	漆 剥 離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意		
Ⅲ-2 3. DPX-84TD① -1kg 粒		北海道												入水後3日～ /t 12.5L								
		東北																				
		北陸	●	2.5	●													●	●		1.5	
		関東 東山 東海	早 普																			
		近畿 中国	早 普	●	2.5	●												●	●		●	1.5
		四国	早 普	●	2.5	●												●	●		●	
		九州	早 普															●	●		●	

Ⅳ 畦畔雑草

Ⅳ 1. AK-01 液 「継」

	処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
Ⅳ 2. KUH-913 液	茎葉処理	北海道	○ 全草種 (草種により効果の変 動がある)	草刈り後10～20日 (草丈10cm以下)～ 草刈り後10～20日 の雑草再生期 (6～7月)	30～50ml/a(10ℓ/a)*	全土壌	(24) イネ科主体の群落で使 用する(東北、北陸) *約45日の間隔で40:40 ml/aの体系で抑草期間 を延長(東北、関東～ 西国)
		東 北	○				
		北 陸	○		30～50ml/a(10ℓ/a)		
		関東・東山・東海	○	雑草生育初期 (草丈10cm程度)	30～50ml/a(10ℓ/a)*		
		近畿・中国	○	及び草刈り後10～20日 の再生期			
		四 国	○				
		九 州	●		60～80ml/a(10ℓ/a)		

	処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
Ⅳ 3. NH-501 7077液	茎葉処理	北海道	● 全草種(スナを除く)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	40～60ml/a(水量:10ℓ)	全土壌	(23) (24)
		東 北	●				
		北 陸	●				
		関東・東山・東海	●				
		近畿・中国	●				
		四 国	●				
		九 州	●				

	処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
Ⅳ 4. PR-084 液	茎葉処理	北海道	● 全草種(スナを除く)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	50～75ml/a (一年生雑草は25～50ml/a)	全土壌	(23) (24)
		東 北	●				
		北 陸	●				
		関東・東山・東海	○				
		近畿・中国	●				
		四 国	●				
		九 州	●				

	処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
Ⅳ 5. ULV-04 液	茎葉処理	北海道	全草種(スナを除く)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	300～500ml/a	全土壌	(23) (24)
		東 北					
		北 陸					
		関東・東山・東海	●				
		近畿・中国					
		四 国					
		九 州					

Ⅳ 6. ULV-05 液 「継」

	処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 7. WOC-01	液	北海道	全草種(スサを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	一年生雑草: 25~50ml/a 多年生雑草: 50~100ml/a (希釈水量10ℓ/a, 2.5ℓ/a ただし2.5ℓ散布は専用ノズル 使用)	全土壌	{23} {24}
	液	東北					
	液	北 陸					
	液	関東・東山・東海					
	液	近畿・中国					
	液	四 国					
	液	九 州					

	処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 8. WOC-02	液	北海道	全草種(スサを除外)	雑草生育期 (草丈30cm以下)	100~200ml/a (10ℓ/a)	全土壌	{23} {24}
	液	東北					
	液	北 陸					
	液	関東・東山・東海					
	液	近畿・中国					
	液	四 国					
	液	九 州					

平成7年度 委託試験

	処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 1. MON-8794	液	北海道	全草種	雑草生育期(草丈20~30cm, 秋散布も含む: 北海道)	30~50ml/a 少量散布:希釈水量2.5ℓ/a, 5ℓ/aでも有効. 専用の散布 機を用いる	全土壌	{23} {24}
	液	東北					
	液	北 陸					
	液	関東・東山・東海					
	液	近畿・中国					
	液	四 国					
	液	九 州					

	処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
IV 2. DBN(6.7%)	粒	北海道	全草種(マメ科雑草を 除外)	秋冬期処理(積雪前)	500~600g/a	全土壌	{23}
	粒	東北					
	粒	北 陸					
	粒	関東・東山・東海					
	粒	近畿・中国					
	粒	四 国					
	粒	九 州					

V 1. AK-01 液 「継」

V 2. MON-6063 液 「継」

V 3. MON-93A 液 「継」

	処理法	地 域 名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 4. WOC-01	液	北海道	一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20~10日前)	25~50ml/a(10ℓ/a)	全土壌	{25}
	液	東北					
	液	北 陸					
	液	関東・東山・東海					
	液	近畿・中国					
	液	四 国					
	液	九 州					

	処理法	地 域 名		対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
V 5. WOC-02 液	茎葉処理	北海道		一年生雑草	雑草生育期 (耕起前20～10日)	100～200ml/a (10ℓ /a)	全土壌	(2 5)
		東 北	●					
		北 陸	●					
		関東・東山・東海	●					
		近畿・中国						
		四 国						
		九 州	●					

	処理法	地 域 名		対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
不耕起移植 6. WW-851 液	茎葉処理	北海道		一年生雑草	湛水前 1 5 ～ 5 日	50ml/a (1 0 ℓ /a)	全土壌	(2 5)
		東 北	○		湛水前 1 5 ～ 7 日			
		北 陸						
		関東・東山・東海	○					
		近畿・中国						
		四 国						
		九 州						

	処理法	地 域 名		対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
不耕起移植 7. SC-224 液	茎葉処理	北海道		一年生雑草	湛水前 1 5 ～ 5 日	40ml/a (1 0 ℓ /a)	全土壌	(2 5)
		東 北	○		湛水前 1 5 ～ 7 日			
		北 陸						
		関東・東山・東海	○		湛水前 4 ～ 3 日			
		近畿・中国	○					
		四 国	○					
		九 州	○					

	処理法	地 域 名		対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
不耕起移植 8. WOC-02 液	茎葉処理	北海道		一年生雑草	雑草生育期 (湛水前15～7日)	100ml/a(10ℓ /a)	全土壌	(2 5)
		東 北	●					
		北 陸						
		関東・東山・東海	●					
		近畿・中国						
		四 国						
		九 州						

	処理法	地 域 名		対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
不耕起直播 9. SC-224 液	茎葉処理	北海道		一年生雑草	雑草生育期 播種前6日～播種後7日 (出芽前)	4 0 ml/a (1 0 ℓ /a)	全土壌	(2 5)
		東 北						
		北 陸						
		関東・東山・東海	○					
		近畿・中国	○					
		四 国	○					
		九 州	○					

	処理法	地 域 名		対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
不耕起直播 10. YF-65㊟ 液	茎葉処理	北海道		一年生広葉雑草	雑草生育期 播種前7日～播種後7日 (出芽前)	80～100 ml/a (10ℓ /a)	全土壌	(2 5)
		東 北	●					
		北 陸						
		関東・東山・東海	●	100 ml/a (10ℓ /a)				
		近畿・中国	●	80～100 ml/a (10ℓ /a)				
		四 国	●					
		九 州	●					

	処理法	地域名	対象雑草名	処理時期	使用量・製品 (希釈水量)	適用土壌	使用上の注意
不耕起直播 11. WOC-02 液	薬液処理	北海道				全土壌	(25)
		東北					
		北陸					
		関東・東山・東海	● 一年生広葉雑草	雑草生育期 播種前7日～播種後7日 (出芽前)	200ml/a (10ℓ/a)		
		近畿・中国	● 一年生雑草		100～200ml/a (10ℓ/a)		
		四国	●				
		九州	●				

VI 休耕田

VI 1. WOC-01 液 「継」

Ⅶ-1 初期一発処理剤

	処理法	地域名	作期	1/2エ	一年 広葉 マツハ	オシロイ	ウリカワ	ミズ ヤブ	ヘラオモ タガ	クロク ワイ	オモタ カ	ヒルムシ ロ	藻類 剥離	セリ	処理時期	使用・ 量・ 製品	砂 壌土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意	
Ⅶ-1 1. DND-950 7077g	土壌処理	北海道		● 2	●	● 2	● 始		● 始			● 発生期	●	● 再生前 始	+3～/t*12L	50 ml/a			●	●	2		
		東北		● 2	●	● 2	● 始	● 2	● 始			● 期	●		+0～/t*12L			●	●	● 1			
		北陸																					
		関東 東山 東海	早																				
			普																				
		近畿 中国	早																				
			普																				
		四国	早																				
			普																				
		九州	早																				
普																							

	処理法	地域名	作期	バ ¹ エ	一年 広葉 マツハ ¹	ヒルカ	ウリカワ	ミズ ¹ ヤブ	ヘラオモ タガ	クロク ¹ ワイ	オモタ ¹ カ	ヒルムシ ロ	藻類 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅶ-1 2. DND-950D 7077g	土壌処理	北海道													+0～/t ¹ 12L	50 ml/a						(28) (34)
		東北																				
		北陸		● 2	●	● 2	● 始	● 2						● 再 生前 始		+3～/t ¹ 12L			●	●	1	2
		関東 東山 東海	早 普	● 2	●	● 2	● 2	● 2					● 発 生期	● 始				●	●	●	●	
		近畿 中国	早 普	● 2	●	● 2	● 2	● 2	● 2				● 発 生期	● 再 生前 始				●	●	●	●	
		四国	早 普	● 2	●	● 2	● 2	● 2	● 2				● 発 生期	● 再 生前 始				●	●	●	●	
		九州	早 普	● 2	●	● 2	● 2	● 2	● 2				● 発 生期	● 始					●	●	●	1

	処理法	地域名	作期	1/2エ	一年 広葉 マツハ	オシロイ	ウリカワ	ミズ ヤブ	ヘラオモ タガ	クロク ワイ	オモタ カ	ヒルムシ ロ	藻類 剥離	セリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 壌土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
Ⅶ-1 3. HJ-941 1kg 粒	土壌処理	北海道	○ 1.5	○	○ 2	○ 2		○ 2				○ 発 生期	○ 前	○ 再 生前 始	+3～/t*1.5L	100 g/a		○	○	○ 2		(3)
		東北	● 1.5	●	● 始	● 始	● 始	● 2				● 期	● 前	● 始				●	●	● 1.5		(26)
		北陸	● 2	●	● 2	● 始	● 始							● 始	+3～/t*12L				●	●	● 1	(28)
		関東 東山 東海	早 普	● 1.5	●	● 始	● 始	● 始						● 再 生前 始	+3～/t*1.5L		●	●	●	●	2	
		近畿 中国	早 普	● 2	●	● 2	● 2	● 2				● 発 生期	○ 前	○ 始	+3～/t*12L		○	○	○	○	1	
		四国	早 普	● 2	●	● 2	● 2	● 2				○ 期	○ 前	○ 前			○	○	○	○		
		九州	早 普	● 2	●	● 2	● 2	● 2				● 発 生期	○ 期	○ 始			●	●	●	●		
												○ 期								○	○	

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハイ	ミズカヤフリ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモタカ	クロカワ	オモタカ	ミルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 8. NBA-076a -1kg 粒	土壌処理	北海道		● 2	●	● 2	● 始					● 発生期	● 前	● 再生前	+0~1/t*12L	100 g/a					● 2	
		東北		● 2	●	● 2		● 2	● 2			● 発生期	● 前	● 再生前								
		北陸												● 再生前								
		関東山	早																			
		東海	普																			
		近畿中	早																			
		国	普																			
		四国	早																			
			普																			
		九州	早																			
			普																			

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハイ	ミズカヤフリ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモタカ	クロカワ	オモタカ	ミルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 9. NBA-076b -1kg 粒	土壌処理	北海道													+0~1/t*12L	100 g/a					● 2	
		東北																				
		北陸		● 2	●	● 2	● 2	● 2						● 再生前								
		関東山	早										● 発生期	● 始								
		東海	普	● 2	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 再生前	● 始								
		近畿中	早										● 発生期	● 再生前								
		国	普	● 2	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 再生前	● 始								
		四国	早	● 2	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 再生前	● 始								
			普	● 2	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 再生前	● 始								
		九州	早	● 2	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 再生前	● 始								
			普	● 2	●	● 2	● 2	● 2				● 発生期	● 再生前	● 始								

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハイ	ミズカヤフリ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモタカ	クロカワ	オモタカ	ミルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 10. NC-311KP ◎顆粒水和	土壌処理	北海道		○ 1.5	○	○ 始			○ 2			○ 発生期	○ 前	○ 再生前	+0~1/t*1.5L	6.6 g/a (50ml/a)	○ 5	○	○	○	2	(5) (27) (34)
		東北		● 1.5	●	● 始	● 始	● 始				● 発生期	● 前	● 再生前								
		北陸		○ 1.5	○	○ 始	○ 始	○ 始				○ 発生期	○ 前	○ 始								
		関東山	早	○ 1.5	○	○ 始	○ 始	○ 始				○ 発生期	○ 前	○ 始								
		東海	普	○ 1.5	○	○ 始	○ 始	○ 始				○ 発生期	○ 前	○ 再生前								
		近畿中	早	● 1.5	●	● 始	● 始	● 始				● 発生期	● 前	● 始								
		国	普	○ 1.5	○	○ 始	○ 始	○ 始				○ 発生期	○ 前	○ 始								
		四国	早	● 1.5	●	● 始	● 始	● 始				● 発生期	● 前	● 再生前								
			普	○ 1.5	○	○ 始	○ 始	○ 始				○ 発生期	○ 前	○ 始								
		九州	早	● 1.5	●	● 始	● 始	● 2				● 発生期	● 前	● 始								
			普	○ 1.5	○	○ 始	○ 始	○ 2				○ 発生期	○ 前	○ 始								

	処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年広葉マツハイ	ミズカヤフリ	クリカワ	ミズカヤフリ	ヘラオモタカ	クロカワ	オモタカ	ミルシロ	藻類剥離	セリ	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-1 11. NSK-855 7077 粒	土壌処理	北海道		○ 2	○	○ 2	○ 2		○ 2			○ 発生期	○ 前	○ 再生前	+0~1/t*12L	50 ml/a	○ 1.5	○	○	○	2	(28) (36) (40) (42)
		東北		○ 2	○	○ 2	○ 2	○ 2	○ 2	○ 始	○ 始	○ 期	○ 前	○ 前								
		北陸												● 始								
		関東山	早																			
		東海	普																			
		近畿中	早																			
		国	普																			
		四国	早																			
			普																			
		九州	早																			
			普																			

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ナリイ	クリカワ	ミズ カ・ヤ フリ	ヘラオモ タ・カ	クロク ワイ	オモタ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-1 16. TH-913ADS ○-1kg 粒	北海道		○1.5	○	○	○	○	○			○	○	○	再生 前	100 g/a	○	○	○	○	○	2	(28) (34)
	東北		○1.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○		
	北陸		○1.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○		
	関東 東山	早	○1.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		●	●	○	○	○	1	
	東海	普	○1.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○	2	
	近畿 中園	早	○1.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○	1	
	畿中	普	○1.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○	2	
	四国	早	○1.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○	1	
	普	○1.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○	2	
	九州	早	○1.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○	1	
	普	○1.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○	1.5	

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ナリイ	クリカワ	ミズ カ・ヤ フリ	ヘラオモ タ・カ	クロク ワイ	オモタ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-1 18. TH-951 7077° 粒	北海道		●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前	50 ml/a	●	●	●	●	●	2	
	東北		●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前		●	●	●	●	●	1	
	北陸		●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前		●	●	●	●	●		
	関東 東山	早	●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前		●	●	●	●	●	2	
	東海	普	●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前		●	●	●	●	●		
	近畿 中園	早	●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前		●	●	●	●	●	1	
	畿中	普	●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前		●	●	●	●	●		
	四国	早	●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前		●	●	●	●	●		
	普	●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前		●	●	●	●	●		
	九州	早	●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前		●	●	●	●	●		
	普	●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前		●	●	●	●	●	2	

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ナリイ	クリカワ	ミズ カ・ヤ フリ	ヘラオモ タ・カ	クロク ワイ	オモタ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-1 19. YH-570 7077° 粒	北海道													再生 前	50 ml/a							
	東北													再生 前								
	北陸													再生 前								
	関東 東山	早												再生 前								
	東海	普	○1.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前							1.5	
	近畿 中園	早												再生 前								
	畿中	普	●1.5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前							1	
	四国	早												再生 前								
	普	●1.5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前								
	九州	早												再生 前								
	普	●1.5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前								

VII-2 初・中期一発処理剤

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ナリイ	クリカワ	ミズ カ・ヤ フリ	ヘラオモ タ・カ	クロク ワイ	オモタ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	サリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	埴 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 1. AC-014E -1kg 粒	北海道		○2.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前	100 g/a	○	○	○	○	○	2	(28) (34)
	東北		○2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○	2	
	北陸		○2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○	2	
	関東 東山	早	●2	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	再生 前		○	○	○	○	○	1	
	東海	普	○2.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○	2	
	近畿 中園	早	○2.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○	1	
	畿中	普	○2.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○		
	四国	早	○2.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○		
	普	○2.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○		
	九州	早	○2.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○		
	普	○2.5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	再生 前		○	○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ	ササ グサ	ミナ グサ	ヘラ グサ	クロ グサ	オモ グサ	ヒメ グサ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 2. AGH-925 1kg 粒 茶葉茶土 処理	北海道	早	●3	●	●2	●2	●2	●	●	●	●再生 前	+5~1/t ¹ 3L	100 g/a	●	●	●	2	(34) (41)
	東北	早	○3	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前	+5~1/t ¹ 3L		●	○	○	1.5	
	北陸	早	○3	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前			○	○	○	2	
	関東 東山 東海	早	●3	●	●2	●2	●2	●	●	●	●再生 前	+5~1/t ¹ 3L (9.1L×2.5L)		●	●	●	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前			●	○	○	2	
	近畿 中国	早	○3	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前	+5~1/t ¹ 3L		○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前			○	○	○	2	
	四国	早	○3	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前			○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前			○	○	○	2	
	九州	早	○3	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前			○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前			○	○	○	2	

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ	ササ グサ	ミナ グサ	ヘラ グサ	クロ グサ	オモ グサ	ヒメ グサ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 3. CDS-941 7077 ¹ 粒 茶葉茶土 処理 II-6-(1) II-6-(2) を併用	北海道	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前	+3~1/t ¹ 2.5L	50 ml/a	●	○	○	2	(38) (42)
	東北	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前			●	○	○	2	水口処理 可能(北海道 東北)
	北陸	早									○再生 前							
	関東 東山 東海	早									○再生 前							
		普									○再生 前							
	近畿 中国	早									○再生 前							
		普									○再生 前							
	四国	早									○再生 前							
		普									○再生 前							
	九州	早									○再生 前							
		普									○再生 前							

7077¹粒に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

7077¹粒に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ	ササ グサ	ミナ グサ	ヘラ グサ	クロ グサ	オモ グサ	ヒメ グサ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 4. CDS-941 7077 ¹ 粒 茶葉茶土 処理 II-6-(1) II-6-(2) を併用	北海道	早									○再生 前	+3~1/t ¹ 2.5L	50 ml/a	●	○	○	1	(28) (34) (38) (42)
	東北	早									○再生 前			●	○	○	2	水口処理可 能(北陸~ 九州)
	北陸	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前	+3~1/t ¹ 2.5L		○	○	○	2	
	関東 東山 東海	早	●2	●	●2	●2	●2	●	●	●	●再生 前	+3~1/t ¹ 2.5L		○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前	+3~1/t ¹ 2.5L		○	○	○	2	
	近畿 中国	早	●2.5	●	●2	●2	●2	●	●	●	●再生 前	+3~1/t ¹ 2.5L (9.1L×2.5L)		○	○	○	1.5	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前			○	○	○	2	
	四国	早	●2.5	●	●2	●2	●2	●	●	●	●再生 前	+3~1/t ¹ 2.5L		○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前			○	○	○	1.5	
	九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2	●	●	●	●再生 前	+3~1/t ¹ 2.5L		○	○	○	2	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前			○	○	○	2	

7077¹粒に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東~九州)

7077¹粒に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(北陸、関東、東山、東海、九州)

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ	ササ グサ	ミナ グサ	ヘラ グサ	クロ グサ	オモ グサ	ヒメ グサ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 5. CH-904 7077 ¹ 粒 茶葉茶土 処理 II-6-(5) II-6-(6) II-6-(8) を併用	北海道	早	○3	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前	+5~1/t ¹ 3L	50 ml/a	●	○	○	2	(36) (40)
	東北	早	○3	○	○2	○2	○2	○	○	○	○再生 前	+5~1/t ¹ 3L		●	○	○	1.5	
	北陸	早									○再生 前			○	○	○	2	
	関東 東山 東海	早									○再生 前							
		普									○再生 前							
	近畿 中国	早									○再生 前							
		普									○再生 前							
	四国	早									○再生 前							
		普									○再生 前							
	九州	早									○再生 前							
		普									○再生 前							

	処置方法	地域名	作期	ハ・エ	年 広葉 マハイ	ホウリ	クワカ	ミヅ・ キツリ	ヘラヒ タナ	クロガ イ	オモダ コ	ムルシ ロ	藻類 刺棘		処理時期	使用 製品	砂 土	壤 土	植 木 土	植 木 土	水 深 cm/d	使用上の 注意	
Ⅱ-6-(8) を併用	豪州薬工所 に依頼	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○発生 ○前	○前	○再生 ○前	+ 5 ~ /t'±2.5L	100 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34) (36) (38) (40)	
		東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○前	○前		○発生 ○前	○前	○再生 ○前	*:xyノササカガ 2L		○	○	○	○		
		北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2					○前	○始	** 2L		○	○	○	○		
		関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生 ○前	○前	○再生 ○前	※:ソノイ 東海、近畿3cm のゴキヤカラ		○	○	○	○		
		東山	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生 ○前	○前	○前			○	○	○	○		
		南海	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生 ○前	○前	○始			○	○	○	○	1	
		近畿	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		○始		○発生 ○前	○前				○	○	○	○	1.5	
		中国	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生 ○前	○前	○再生 ○前			○	○	○	○	1	
		四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2				○発生 ○前	○前				○	○	○	○	1.5	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2		○始		○発生 ○前	○前	○再生 ○前			○	○	○	○	1.5	
九州	早												○再生 ○始										
	普	○2.5	○	○2	○2	○2	○2							○コキヤカラ ○始			○	○	○	○	1		

カワチに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)
 根カに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北)

[illegible]

	処理法	地域名	作期	ハ・I	一年 広葉 77A	ササ 80B	リガワ 91C	ミズ 表層 79	ヘチマ タウ	コガ 74	オキナ カ	ヒムシ ロ	藻類腐 剥離		処理時期	使用・ 製品土	砂 主	壤 土	埴 土	埴 土	水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 16.DPX-84MN ①-1kg 粒	聖薬率 処理	北海道											発生			100 g/a						(28) (34) (36) (38) (42)
		東北											○前	●再生	+5〜 /t±2.5L						2	
		北陸	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生	○前	○前			○	○	○	○	1	
		関東	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○前			○	○	○	○	1	
		山梨	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生			○	○	○	○	1	
		近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○再生			○	○	○	○	1	
		中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2		○始	○始	○発生	○前	○前			○	○	○	○	2	
			早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○始			○	○	○	○	1	
		四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2		○始	○始	○発生	○前	○再生			○	○	○	○	2	
			普	○2.5	○	○2	○2	○2		○始	○始	○発生	○前	○前			○	○	○	○	1.5	
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生	○前	○前			○	○	○	○		
			普	○2.5	○	○2	○2	○2		○始		○発生	○前	○始	コバヤウ ○始		○	○	○	○		

クワダリに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東～九州)

[illegible]

知ワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(関東・東山・東海)

[illegible]

VII-2 36. KUH-961① 7077**ル* 「継」

	処理方法	地域名	作期	ハエ	一年 広葉菜 マシハイ	タカ	ワカ	シヤ ワカ	ハタケ タカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ	タカ ワカ
--	------	-----	----	----	-------------------	----	----	----------	-----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

特許741に有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北、近畿・中国・四国、九州)

	処理法	地域名	作期	1/2エ	年 葉 マ イ	ササ	クリ	ミ ズ ナ リ	ヘ ラ タ キ	ア サ マ イ	オ サ マ イ	ヒ ル シ ロ	藻 類 類 殖		処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減 水 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 41. NBA-071 -1kg 粒	葦葉土壌処理	北海道		●2.5	●	●2	●2			●2			●発生期	●前	再生前	100 g/a			●	●	2	(28) (34)	
		東北		●2.5	●	●2	●2	●2	●2				●発生期	●前	再生前				●	●	1.5		
		北陸		●2.5	●	●2	●2	●2						●始			再生前		●	●	2		
		関東	早											●発生期	●前		再生前						
		東海	普	●2.5	●	●2	●2	●2					●発生期	●前	再生前			●	●	●	●		
		近畿	早														●始						
		中国	普	●2.5	●	●2	●2	●2					●発生期	●前	再生前			●	●	●	●		
		四国	早											●発生期	●前		再生前		●	●	●		●
		九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2						●発生期	●前		再生前		●	●	●		●
		九州	普														●始						

処理法	地域名	作期	/t ² エ	一年広葉マハイ	ササ	クリ	ミズナ	アサギ	クロガ	オサ	ヒルシ	藻類	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	堆土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-2 42. NBA-072 -1kg 粒	葦葉葉土壌処理	北海道	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●発生期	●前	±5~/t ² エ2.5L	100 g/a			●	●	2	
		東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●発生期	●前					●	●	1.5	
		北陸										●始								
		関東	早																	
		東海	普																	
		近畿	早																	
		中国	普																	
		四国	早																	
		九州	早																	
		普																		

	処理法	地域名	作期	1t ² エ	年 広葉 マハイ	ササ	クリ	ミズナ クリ	ヘラギ ナ	クロ ガ	オサ ナ	ヒルシ ロ	藻類 剝離		処理時期	使用 量・製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減深 cm/d	使用上の 注意			
VII-2 43. NBA-073 -1kg 粒	葦葉土壌処理	北海道		●2.5	●	●2	●2		●2			●発生期	●前	●再 生前	+5～1t ² エ2.5L	100 g/a			●	●	2	(28) (34)			
		東北		●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●発生期	●前	●再 生前					●	●	1.5				
		北陸		●2.5	●	●2	●2	●2	●2					●始						●	●	2			
		関東	早										●発生期	●前			●再 生前								
		東海	普	●2.5	●	●2	●2	●2	●2				●発生期	●前			●再 生前		●	●	●	●			
		近畿	早											●発生期			●前	●再 生前							
		中国	普	●2.5	●	●2	●2	●2	●2				●発生期	●前			●再 生前			●	●	●	1.5		
		四国	早											●発生期			●前	●再 生前							
		九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2	●2				●発生期	●前			●再 生前		●	●	●	●	1		
		九州	普	●2.5	●	●2	●2	●2	●2				●発生期	●前			●再 生前		●	●	●	●	1.5		

処理法	地域名	作期	/t ² エ	一年広葉マハイ	ササ	クリ	ミズナ	アサギ	クロガ	オサ	ヒルシ	藻類	処理時期	使用量・製品	砂土	壤土	堆土	堆土	減水深cm/d	使用上の注意
VII-2 44. NBA-941 -1kg 粒	葦葉葉土壌処理	北海道	○3	○	○2	○2		○2			○発生期	○前	±5~/t ² エ3L	100 g/a	●	●	○	○	2	(28) (34)
		東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○前	±5~/t ² エ2.5L			●	●	○	1.5	
		北陸	○3	○	○2	○2	○2	○2				○前	±5~/t ² エ3L		○	○	○	○	2	
		関東	早	●3	●	●2	●2	●2			●発生期	●				●	●	●		
		東海	普	○3	○	○2	○2	○2			○発生期	○前				○	○	○		
		近畿	早	●2.5	●	●2	●2	●2			●発生期	●	±5~/t ² エ2.5L			●	●	●	1	
		中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生期	○前			○	○	○	○	2	
		四国	早	●2.5	●	●2	●2	●2			●発生期	●				●	●	●	1	
		九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生期	○前	±7~/t ² エ2.5L		○	○	○	○		
		普	○3	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○	±5~/t ² エ3L		○	○	○	○		

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ササキ	ワリガリ	ミナ カヤ フリ	ヘラモ ダカ	クロガ ワイ	ネサ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	ヤリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	塩 土	塩 土	減 深 cm/d	使用上の 注意				
Ⅶ-2 45. NC-311DCD -1kg 粒	千葉県 土壌処理	北海道	○3	○	○2	○2		○2			○発生 期	○前 ○再生 前	+5~1/2L	100 g/a	100 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34)				
		東北	○3	○	○2	○2	○2	○2			○発生 期	○前 ○再生 前				○	○	○	○						
		北陸	○3	○	○2	○2	○2				○発生 期	○前 ○再生 前				○	○	○	○						
		関東 東山 東海	早 普	○3 ○	○ ○	○2 ○2	○2 ○2				○発生 期	○前 ○再生 前				●	●	○	○	1					
		近畿 中国	早 普	○3 ○	○ ○	○2 ○2	○2 ○2				○発生 期	○前 ○再生 前				○	○	○	○	2					
		四国	早 普	○3 ○	○ ○	○2 ○2	○2 ○2				○発生 期	○前 ○再生 前				○	○	○	○	1					
		九州	早 普	●3 ○	● ○	●2 ○2	●2 ○2				○発生 期	●前 ○再生 前				●	●	●	●	2					

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ササキ	ワザリ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ ダカ	クロガ ワイ	ネサ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離		処理時期	使用 量・ 製品	砂 土 1.5	塩 土	塩 土	塩 土	減 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 46. NC-311HW -1kg 粒	千葉県 土壌処理	北海道	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生 期	○前	○再生 前	+5~1/2L	100 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34) (38) (42)	
		東北	○2.5	○	○2	○2	○2	○2	○前	○前	○発生 期	○前	○再生 前	○**	**エノノササカサ 紐、長さ3cm	○	○	○	○			
		北陸	○2.5	○	○2	○2	○2	●2		○前	○始	○発生 期	○前	○再生 前		○	○	○	○			
		関東 東山 東海	早 普	○2.5 ○	○ ○	○2 ○2	○2 ○2					○発生 期	○前	○再生 前		近畿~四国 の砂塩土は +5~1/2L	○	○	○	○		
		近畿 中国	早 普	○2.5 ○	○ ○	○2 ○2	○2 ○2					○発生 期	○前	○再生 前			○	○	○	○		
		四国	早 普	○2.5 ○	○ ○	○2 ○2	○2 ○2			○始	○始	○発生 期	○前	○再生 前			○	○	○	○		1
		九州	早 普	○2.5 ○	○ ○	○2 ○2	○2 ○2			○始	○始	○発生 期	○前	○再生 前			○	○	○	○		1.5
																	○	○	○	○		1
																	○	○	○	○		1.5
																	○	○	○	○		1
																	○	○	○	○		1.5
													○	○			○	○	1.5			

加ガワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北・関東～九州)
ネサカに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。(東北～東海、九州)

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ホクハ	クリハ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ ダカ	クロガ ワイ	ネサ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	ヤリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	塩 土	塩 土	減水 cm/d	使用上の 注意			
VII-2 48. NC-339 顆粒水和	千葉県 土壌処理	北海道	●2.5	●	●2	●2					●発生 期	●前	●再生 前	+5~1/2L	4g/a 希釈水 量50 ml/a		●	●	●	1.5	(28) (34)			
		東北	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●発生 期		●前 ～ 始				●	●	●					
		北陸	●2.5	●	●2	●2	●2											●	●	●		2		
		関東 東山 東海	早 普	●2.5 ●		●2 ●2	●2 ●2	●2			●発生 期	●前	●再生 前				●	●	●					
		近畿 中国	早 普	●2.5 ●		●2 ●2	●始 ●2	●2			●発生 期		●始 ～ 始					●	●	●		1.5		
		四国	早 普	●2.5 ●		●2 ●2	●始 ●2	●2			●発生 期		●再生 前					●	●	●				
		九州	早 普	●2.5 ●		●2 ●2	●2 ●2	●2								●始		●	●	●		1		

	処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ホクハ	クリハ	ミズ カヤ フリ	ヘラモ ダカ	クロガ ワイ	ネサ カ	ヒルシ ロ	藻類 剥離	ヤリ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	塩 土	塩 土	減 深 cm/d	使用上の 注意	
VII-2 49. NC-339 -1kg 粒	千葉県 土壌処理	北海道	○	2.5	○	○	2	○	2		○	2	○	発生 期	○	前	○	再生 前	○	+5~1/2L	2.5L	
		東北	○	2.5	○	○	2	○	2	○	2		○	発生 期	○	前	○	再生 前	○	+5~1/2L	2.5L	
		北陸	○	2.5	○	○	2	○	2	○	2		○	発生 期	○	前	○	再生 前	○	+5~1/2L	2.5L	
		関東 東山 東海	早 普	●	2.5	●	●	2	●	2	●	2		●	発生 期	●	前	●	再生 前	●	+5~1/2L	2.5L
		近畿 中国	早 普	●	2	●	●	2	●	2	●	2		●	発生 期	●	前	●	再生 前	●	+5~1/2L	2.5L
		四国	早 普	●	2	●	●	2	●	2	●	2		●	発生 期	●	前	●	再生 前	●	+5~1/2L	2.5L
		九州	早 普	○	2.5	○	○	2	○	2	○	2		○	発生 期	○	前	○	再生 前	○	+5~1/2L	2.5L

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ	ミズ カサ	ヘラ タ	クロ カ	モサ カ	ヒル シ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 50. NC-955 顆粒水和 処理	北海道	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生 ○前	15~1/2.5L	6g/a	1.5	○	○	○	2	(28) (34)
	東北	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生 ○前		6g/a	1.5	○	○	○		水口処理 可能(50 ml/aの水 で希釈) 北海道・ 東北
	北陸	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生 ○前		6g/a	1.5	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	●2.5 ○2.5	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		6g/a	1.5	●	●	●		
	近畿 中国	早 普	●2.5 ○2.5	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		6g/a	1.5	●	●	●	1	
	四国	早 普	●2.5 ○2.5	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		6g/a	1.5	●	●	●	1	
	九州	早 普	○2.5 ○2.5	○	○2	○2	○2		○発生 ○前		6g/a	1.5	○	○	○	1	
									○発生 ○前		6g/a	1.5	○	○	○		
									○発生 ○前		6g/a	1.5	○	○	○		
									○発生 ○前		6g/a	1.5	○	○	○		
									○発生 ○前		6g/a	1.5	○	○	○		
									○発生 ○前		6g/a	1.5	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ	ミズ カサ	ヘラ タ	クロ カ	モサ カ	ヒル シ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 51. NC-366 1kg 粒 II-6-(6) を併用	北海道	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生 ○前	15~1/2.5L	100 g/a	1.5	●	○	○	2	(28) (34)
	東北	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○	1.5	
	北陸	○2.5	○	○2	○2	○2			○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○	2	
	関東 東山 東海	早 普	●2.5 ○2.5	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
	近畿 中国	早 普	●2.5 ○2.5	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●	1	
	四国	早 普	●2.5 ○2.5	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●	1	
	九州	早 普	○2.5 ○2.5	○	○2	○2	○2		○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○	2	
									○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○		
									○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○		
									○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○		
									○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○		
									○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ	ミズ カサ	ヘラ タ	クロ カ	モサ カ	ヒル シ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 52. NC-367 1kg 粒	北海道	●2.5	●	●2	●2				●発生 ○前	15~1/2.5L	100 g/a	1.5	●	●	●	2	(28) (34)
	東北	●2.5	●	●2	●2	●2			●発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○	1.5	
	北陸	●2.5	●	●2	●2	●2			●発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○	1	
	関東 東山 東海	早 普	●2.5 ○2.5	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
	近畿 中国	早 普	●2.5 ○2.5	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
	四国	早 普	●2.5 ○2.5	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
	九州	早 普	●2.5 ○2.5	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		

VII-2 53. NC-376-1kg 粒 「雑」

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マツハ	ミズ カサ	ヘラ タ	クロ カ	モサ カ	ヒル シ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	塩 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 54. NC-903 DEH-1kg 粒 II-6-(5) II-6-(8) を併用	北海道	○3	○	○2	○2	○2			○発生 ○前	15~1/2.5L	100 g/a	1.5	○	○	○	2	(28) (34)
	東北	○3	○	○2	○2	○2	○2		○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○		
	北陸	○3	○	○2	○2	○2	○2		○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	●3 ○3	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●	1	
	近畿 中国	早 普	○3 ○3	○	○2	○2	○2		○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○	1	
	四国	早 普	○3 ○3	○	○2	○2	○2		○発生 ○前		100 g/a	1.5	○	○	○		
	九州	早 普	●3 ○3	●2 ○2	●2 ○2	●2 ○2			●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		
									●発生 ○前		100 g/a	1.5	●	●	●		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ササ イ	クリ イ	ミ イ	ヘ イ	クロ イ	モ イ	ヒ イ	類 イ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 イ	壤 イ	堆 イ	堆 イ	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 55. NSK-858 7077 ¹ M	北海道	早	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●発生期	●前	+5~ /t'x2.5L	50 ml/a						●2
	東北	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前								
	北陸	早																		
	関東 東山 東海	早																		
	近畿 中国	早																		
	四国	早																		
	九州	早																		
		普																		
		普																		
		普																		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ササ イ	クリ イ	ミ イ	ヘ イ	クロ イ	モ イ	ヒ イ	類 イ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 イ	壤 イ	堆 イ	堆 イ	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 56. NSK-858 7077 ¹ M	北海道	早											+5~ /t'x2.5L	50 ml/a						(28) (34)
	東北	早																		
	北陸	早	●2.5	●	●2	●2	●2					●再生前								
	関東 東山 東海	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前								
	近畿 中国	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前								
	四国	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前								
	九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前								
		普																		
		普																		
		普																		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ササ イ	クリ イ	ミ イ	ヘ イ	クロ イ	モ イ	ヒ イ	類 イ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 イ	壤 イ	堆 イ	堆 イ	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 57. NTN-831 -1kg 粒	北海道	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○前	+5~ /t'x2.5L	100 g/a						(28) (34)
	東北	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			●発生期									
	北陸	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2												
	関東 東山 東海	早	●2	●	●2	●2	●2				○発生期	○前								
	近畿 中国	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	○前								
	四国	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	○前								
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○発生期	○前								
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				●発生期	○前								
		普																		
		普																		

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ササ イ	クリ イ	ミ イ	ヘ イ	クロ イ	モ イ	ヒ イ	類 イ	処理時期	使用 量・ 製品	砂 イ	壤 イ	堆 イ	堆 イ	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 59. RYH-102 -1kg 粒	北海道	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	+5~ /t'x2.5L	100 g/a						(28) (34)
	東北	早																		
	北陸	早																		
	関東 東山 東海	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●発生期	●前								
	近畿 中国	早																		
	四国	早																		
	九州	早																		
		普	●2.5	●	●2	●2	●2													
		普																		
		普																		

	処理法	地域名	作期	1/2	一年 広葉 マハイ	オハ イ	クハ イ	ミ ヤ リ	ヘ ア モ タ カ	ク ロ ク イ	オ モ タ カ	ヒ ル シ ロ	藻類 剥離	切	処理時期	使用 量・ 製品	砂 礫 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意			
VII-2 60. RYH-103 7077 土 壌処理	聖薬業土 壌処理	北海道		●2.5	●	●2	●2		●2			●発生期	●前	●再生前	+5〜1/2±2.5L	50 ml/a				●	●	2	(28) (34)		
		東北																							
		北陸															始								
		関東	早																						
		東海	普																						
		近畿	早																						
		中国	普																						
		四国	早																						
			普																						
		九州	早																						
	普	●2.5	●	●2	●2	●2											●	●	●	●	1				

VII-2 61. RYH-110 顆粒水和 「継」

VII-2 62. SL-973-1kg 粒 「継」

処理法	地域名	作期	1/2	一年 広葉 マハイ	オハ イ	クハ イ	ミ ヤ リ	ヘ ア モ タ カ	ク ロ ク イ	オ モ タ カ	ヒ ル シ ロ	藻類 剥離	切	処理時期	使用 量・ 製品	砂 礫 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 63. TH-913ADE -1kg 粒 土壌処理	北海道		○3	○	○2	○2		○2			○	○前	○*	+5~1/2×3L	100 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34)
	東北		○3	○	○2	○2	○2	○2			○	○前	○前	*:1/2×3L *:2/3×2L		○	○	○	○		
	北陸		○3	○	○2	○2	○2	○2			○	○前	○始			○	○	○	○		
	関東	早	○3	○	○2	○2	○2				○	○前	○再生前	+7~1/2×3L		○	○	○	○		
	東海	普	○3	○	○2	○2	○2				○	○期	○前			○	○	○	○		
	近畿	早	○3	○	○2	○2	○2				○	○期	○前			○	○	○	○	1	
	中国	普	○3	○	○2	○2	○2				○	○期	○前			○	○	○	○	2	
	四国	早	○3	○	○2	○2	○2				○	○期	○前			○	○	○	○	1	
		普	○3	○	○2	○2	○2				○	○期	○前			○	○	○	○	2	
	九州	早	○3	○	○2	○2	○2				○	○期	○前			○	○	○	○	1.5	
		普	○3	○	○2	○2	○2				○	○期	○前			○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	1/2	一年 広葉 マハイ	オハ イ	クハ イ	ミ ヤ リ	ヘ ア モ タ カ	ク ロ ク イ	オ モ タ カ	ヒ ル シ ロ	藻類 剥離	切	処理時期	使用 量・ 製品	砂 礫 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 64. TH-913HSK -1kg 粒 土壌処理	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○	○前	○*	+5~1/2×2.5L	100 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34) (36)
	東北		○2	○	○2	○2	○2	○2			○	○発生期	○*	+5~1/2×2L		○	○	○	○		
	北陸		○2	○	○2	○2	○2	○2			○	○期	○始	*:1/2×3L *:2/3×2L *:2/3×2L		○	○	○	○		
	関東	早	○2	○	○2	○2	○2				○	○発生期	○前			○	○	○	○		
	東海	普	○2	○	○2	○2	○2				○	○期	○前			○	○	○	○		
	近畿	早	○2	○	○2	○2	○2				○	○発生期	○前			○	○	○	○	1	
	中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○期	○始	+10~1/2×2.5L		○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○2	○	○2	○2	○2				○	○発生期	○	+5~1/2×2L		○	○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○期	○再生前	+10~1/2×2.5L		○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○発生期	○	+5~1/2×2.5L		○	○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○期	○*			○	○	○	○	1.5	

処理法	地域名	作期	1/2	一年 広葉 マハイ	オハ イ	クハ イ	ミ ヤ リ	ヘ ア モ タ カ	ク ロ ク イ	オ モ タ カ	ヒ ル シ ロ	藻類 剥離	切	処理時期	使用 量・ 製品	砂 礫 土	壤 土	埴 土	埴 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-2 65. TH-913SN -1kg 粒 II-6-(5) を併用	北海道		○2.5	○	○2	○2		○2			○	○前	○再生前	0*** +5~1/2×2.5L	100 g/a	○	○	○	○	2	(28) (34) (36) (40)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○	○発生期	○前	00**		○	○	○	○		
	北陸		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○	○期	○始	*:1/2×3L *:2/3×2L *:2/3×2L		○	○	○	○		
	関東	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○発生期	○前			○	○	○	○		
	東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○期	○前			○	○	○	○		
	近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○発生期	○前			○	○	○	○	1	
	中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○期	○*	*藻類のみ		○	○	○	○	1.5	
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○発生期	○前			○	○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○期	○*			○	○	○	○	1.5	
	九州	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○発生期	○前			○	○	○	○		
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○期	○始	2/3×2L		○	○	○	○		

処理法	地域名	作期	ノヒエ	一年広葉マツハエ	オサバ	クリガ	ミズギヤフリ	ヘラモタ	クロガ	オモガ	ヒルシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
VII-2 66.CH-907-1kg 粒 茎葉土壌処理	北海道	早	○2.5	○	○2	○2		○2			○	○前	+5~ノヒエ2.5L 湛水周縁部散布可能	100 g/a	○	○	○	○	2	(34) (41)
	東北	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○	○前			○	○	○	○		
	北陸	早	○2.5	○	○2	○2	○2	○2			●	○前			○	○	○	○		
	関東山	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○前			○	○	○	○		
	東海	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○前			○	○	○	○		
	近畿	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○前			○	○	○	○		
	中国	普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○前			○	○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○前			○	○	○	○	2	
	四国	早	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○前			○	○	○	○	1	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○前			○	○	○	○	2	
	九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2				●	●前			●	●	●	●	1.5	
		普	○2.5	○	○2	○2	○2				○	○前			○	○	○	○	2	

VII-2 67.KK-961-1kg 粒 「継」

VII-2 68.KK-962-1kg 粒 「継」

VII-2 69.CH-907-0.5kg 粒 「継」

VII-2 70.WK-243D-0.5kg 粒 「継」

VII-2 71.WK-243DS-0.5kg 粒 「継」

VII-2 72.WK-243N-0.5kg 粒 「継」

VII-2 73.NC-374-0.5kg 粒 「継」

VII-2 74.NCH-903DEH-0.5kg 粒 「継」

VII-3-(1) 長期持続型一発処理剤

処理法	地域名	作期	ノヒエ	一年広葉マツハエ	オサバ	クリガ	ミズギヤフリ	ヘラモタ	クロガ	オモガ	ヒルシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
VII-3-(1) 1.AC-014A 粒 土壌処理	北海道	早	○1.5	○	○2	○2		○2			○	○前	+0~ノヒエ1.5L	300 g/a	○	○	○	○	2	(28) 田植同時 散布可能 (東北~ 東海)
	東北	早	○1.5	○	○2	○2	○2	○2			○	○前			○	○	○	○		
	北陸	早	○1.5	○	○2	○2	○2	○2			●	○前			○	○	○	○		
	関東山	早	○1.5	○	○始	○始	○始				○	○前			○	○	○	○		
	東海	普	○1.5	○	○始	○始	○始				○	○前			○	○	○	○		
	近畿	早										○								
	中国	普									○	○前			○	○	○	○		
		普									○	○前			○	○	○	○		
	四国	早										○								
		普										○								
	九州	早										○								
		普										○								

処理法	地域名	作期	ノヒエ	一年広葉マツハエ	オサバ	クリガ	ミズギヤフリ	ヘラモタ	クロガ	オモガ	ヒルシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴土	埴土	減水深 cm/d	使用上の注意
VII-3-(1) 2.AC-014A 粒 土壌処理	北海道	早											+0~ノヒエ1.5L	300 g/a						(34) (41) 田植同時 散布可能 (近畿~九州 福岡~熊本)
	東北	早																		
	北陸	早																		
	関東山	早																		
	東海	普																		
	近畿	早	●1.5	●	●始	●始	●始				●	●前			●	●	●	●	1	
	中国	普	○1.5	○	○始	○始	○始				○	○前			○	○	○	○	2	
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○	○前			○	○	○	○		
	四国	早	●1.5	●	●始	●始	●始				●	●前			●	●	●	●	1	
		普	○1.5	○	○始	○始	○始				○	○前			○	○	○	○	2	
	九州	早	●1.5	●	●2	●2	●2				●	●前			●	●	●	●	1.5	
		普	○1.5	○	○2	○2	○2				○	○前			○	○	○	○		

VII-3-(1) 3.AC-014A 70777#

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ ワリ	ヘラ タカ	クロ ワ	モサ カ	ヒル シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-3-(1) 4.AC-014A -1kg 粒	北海道	●1.5	●	●2	●2	●2		●発生 期	●前	+0~1.5L	100 g/a	●	●	●	●	1.5	田植同時 散布可能 (北海道・中 国・四国)
	東北	●1	●	●2	●2	●2		●発生 期		+0~1.5L			●	●	●		
	北陸	●1.5	●	●2	●2	●2				+0~1.5L			●	●	●	2	
	関東 東山 東海	早 普	●1.5 ●	●始	●始	●始		●発生 期	●前					●	●		
	近畿 中国	早 普	●1.5 ●	●2	●2	●2							●	●	●	1.5	
	四国	早 普	●1.5 ●	●2	●2	●2							●	●	●		
	九州	早 普															

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ ワリ	ヘラ タカ	クロ ワ	モサ カ	ヒル シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-3-(1) 5.AC-014C -1kg 粒	北海道	○2	○	○2	○2	○2		○発生 期	○前 ○再 前	+5~1.5L	100 g/a	○	○	○	○	2	{ 3 4 } { 4 1 }
	東北	○2	○	○2	○2	○2		○発生 期	○前 ○再 前			○	○	○	○		
	北陸	○2	○	○2	○2	○2			○前			○	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	●2 ○	●2 ○	○2	○2		○発生 期	○前			●	●	●	●		
	近畿 中国	早 普	●2 ○	●2 ○	○2	○2		○発生 期	○前				○	○	○	1	
	四国	早 普	●2 ○	●2 ○	○2	○2		○発生 期	○前				○	○	○	1.5	
	九州	早 普	○2 ○	○2 ○	○始	○2		○発生 期	○前			○	○	○	○	2	
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		

VII-3-(1) 6.AC-014M マワツル 「継」

VII-3-(2) 一年生持続型除草剤

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ ワリ	ヘラ タカ	クロ ワ	モサ カ	ヒル シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-3-(2) 1.CH-902 -1kg 粒	北海道	○1.5	○	○2						+5~1.5L	100 g/a	○	○	○	○	2	{ 1 8 } { 3 3 }
	東北	○1.5	○	○2						+3~1.5L		○	○	○	○		
	北陸	○1.5	○	○2								○	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	○1.5 ○	○2								○	○	○	○	1	
	近畿 中国	早 普	○1.5 ○	○2								○	○	○	○	2	
	四国	早 普															
	九州	早 普															

処理法	地域名	作期	1年 広葉 マハイ	ミズ カヤ ワリ	ヘラ タカ	クロ ワ	モサ カ	ヒル シ ロ	藻類 剥離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII-3-(2) 2.CH-948 -1kg 粒	北海道	○1.5	○	○始		○2				+5~1.5L	100 g/a	●	○	○	○	2	{ 2 8 } { 3 4 }
	東北	○1.5	○	○始		○2						●	○	○	○		
	北陸	○1.5	○	○始		○2						○	○	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	○1.5 ○	○始								●	○	○	○	1	
	近畿 中国	早 普	○1.5 ○	○始								●	○	○	○	2	
	四国	早 普	○1.5 ○	○始								○	○	○	○	1.5	
	九州	早 普	○1.5 ○	○始								○	○	○	○	1	
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		
												○	○	○	○		

VII-3-(2) 3.SP-533 マワツル 「継」

Ⅵ-1 少量散布法

処理法	地域名	作期	ノビエ	一年広葉マツハエ	ホタルイ	クリガク	ミズギヤフリ	ヘラオモダギ	クロガシ	オモダギ	ヒルシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴壌土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
Ⅵ-1 1. NC-311SO -1kg 粒	北海道													100 g/a					2	(28) (34) (40)
	東北		○2.5	○	○2	○2	○2	○2			○発生期	○**	+5~ノビエ2.5L			○	○	○		
	北陸	早	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●発生期	●前				●	●	●		
	関東山	早											再生前							
	東海	普	●2.5	●	●2	●2	●2	●2					始~黙3cm			●	●	●		
	近畿	早																		
	中国	普																		
	四国	早																		
	九州	早	●2.5	●	●2	●2	●2	●2			●発生期	●再生前			●	●	●	●	1.5	
	九州	普																		

処理法	地域名	作期	ノビエ	一年広葉マツハエ	ホタルイ	クリガク	ミズギヤフリ	ヘラオモダギ	クロガシ	オモダギ	ヒルシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴壌土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
Ⅵ-1 2. NSK-855 70777777	北海道			***								再生前		50 ml/a	●	●	●	●	2	(28) (34) (40) (42)
	東北		●2	●	●2	●2	●2	●2	●2	●始	●始	●発生期	●**	+0~ノビエ2L						
	北陸	早											始							
	関東山	早																		
	東海	普																		
	近畿	早																		
	中国	普																		
	四国	早																		
	九州	早																		
	九州	普																		

処理法	地域名	作期	ノビエ	一年広葉マツハエ	ホタルイ	クリガク	ミズギヤフリ	ヘラオモダギ	クロガシ	オモダギ	ヒルシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴壌土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
Ⅵ-1 3. NSK-855 70777777	北海道											再生前		50 ml/a						(34) (38) (41) (42)
	東北											発生期	●前	+0~ノビエ2L	●	●	●	●	2	
	北陸	早	●2	●	●2	●2	●2			●始	●発生期	●前	●始	+0~ノビエ2L	●	●	●	●		
	関東山	早												+0~ノビエ2L						
	東海	普	●2	●	●2	●2	●2			●始	●発生期	●前	●再生前	+0~ノビエ2L	●	●	●	●		
	近畿	早	●2	●	●2	●2	●2			●始	●発生期	●前	●始	+0~ノビエ2L	●	●	●	●	2	
	中国	普																		
	四国	早	●2	●	●2	●2	●2			●始	●発生期	●前	●再生前		●	●	●	●	2	
	九州	早	●2	●	●2	●2	●2				●発生期	●前	●始		●	●	●	●	1.5	
	九州	普													●	●	●	●		

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する（関東〜九州）

処理法	地域名	作期	ノビエ	一年広葉マツハエ	ホタルイ	クリガク	ミズギヤフリ	ヘラオモダギ	クロガシ	オモダギ	ヒルシロ	藻類剥離	処理時期	使用量・製品	砂壌土	壤土	埴壌土	埴土	減水深cm/d	使用上の注意
Ⅵ-1 4. SKH-86020 粒	北海道													300 g/a					2	(3) (26) (34) (36) (38) (40) (41) (42)
	東北		●2	●	●2	●2	●2	●2	●2	●始	●始	●期	●**	+5~ノビエ2L		●	●	●		
	北陸																			
	関東山	早																		
	東海	普																		
	近畿	早																		
	中国	普																		
	四国	早																		
	九州	早																		
	九州	普																		

クログワイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。
ホタルイに有効な剤との組み合わせで連年施用することにより、さらに効果が向上する。

ジャンボ育リ

II-3 移植後土壌処理

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ササ イ	クリ カワ	ミズ グサ アリ	ヘ ア モ タ カ	クロ グ サ	オモ サ カ	ヒル ム シ ロ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-3 I.CG-113 土壌処理	北海道													50g x23 /a						(45)
	東北		○1	○	○始								+3~+5 (/t・x1L)		●	○	○	○	2	
	北陸		○1	○	○始	○									●	●	○	○		
	関東 東山 東海	早 普	●1	●	●始								+3~+7 (/t・x1L)		●	●	●	●	1	
	近畿 中国	早 普	●1	●	●始											●	●	●	1.5	
	四国	早 普	●1	●	●始											●	●	●		
	九州	早 普																		

II-5 適用時期拡大

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ササ イ	クリ カワ	ミズ グサ アリ	ヘ ア モ タ カ	クロ グ サ	オモ サ カ	ヒル ム シ ロ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
II-5 I.DEN-112 茎葉処理	北海道		○4										+15~+35 (/t・x2.5L ~4L)	50g x23 /a (8L 50g x23 /a 3L 8L)	●	●	○	○	2	(45) (47)
	東北		○4												○	○	○	○		
	北陸		○4												○	○	○	○		1 2
	関東 東山 東海	早 普	○4 ○4										+20~+35 (/t・x2.5L ~4L)		○	○	○	○		
	近畿 中国	早 普	○4 ○4												○	○	○	○		
	四国	早 普	○4 ○4												○	○	○	○		
	九州	早 普	○4 ○4												○	○	○	○		

VII 一発処理利

VII 1. CH-908 「継」

VII 2. HSA-952 「継」

VII 3. MK-243D 「継」

VII 4. MK-243DS 「継」

VII 5. NSK-850D 「継」

VII 6. NSK-850D 「継」

処理法	地域名	作期	ハ・エ	一年 広葉 マツハ・イ	ササ イ	クリ カワ	ミズ グサ アリ	ヘ ア モ タ カ	クロ グ サ	オモ サ カ	ヒル ム シ ロ	藻 類 剥 離	処理時期	使用 量・ 製品	砂 土	壤 土	堆 土	堆 土	減水 深 cm/d	使用上の 注意
VII 7.SW-951 土壌処理	北海道		○1.5	○	○始	○始					○発生 期	○前 ○再 生 前	+0~+1.5L	50g x12 /a			○	○	2	(45) (47)
	東北		○1.5	○	○始	○始	○始	○始					+3~+1.5L		●	●	○	○		
	北陸																			
	関東 東山 東海	早 普																		
	近畿 中国	早 普																		
	四国	早 普																		
	九州	早 普																		

低コスト 5. MT-LCP 「継」

水稻関係除草剤使用基準一覧表の表示について

- 過年度、既に実用化の認められている適用草種・土壌条件に○を印した。(本年度の試験の結果、特に拡大のない場合も含む)
草種欄の数字、字句で草種ごとの葉齢を示した。[例:○前(発生前)、○2(2葉期まで)]
IV及びVの項目の地域名の○は、前年度までに実用化の認められている地域を示し、●は本年度新たに実用化の認められた地域を示した。
使用上の注意は別途一覧表の番号で記し、一覧表にない注意事項の場合は*を付し、欄外に字句を記載した。
- 本年度、新たに使用基準が作成された場合は、実用化可能となった適用草種・土壌に●を印し、処理時期および使用量を記載した。
- 過年度の基準に適用条件拡大が可能となった場合
作期の拡大:拡大可能となった作期の適用草種・土壌に●を印した。
草種の拡大:拡大可能となった草種に●を印した。
葉齢の拡大:拡大可能となった葉齢に、アンダーラインを付した。(例:○2.5)
処理時期、使用量の拡大:拡大部分にアンダーラインを付した。(例:13~16 L, 50~75 ml/a)
土壌条件の拡大:拡大可能となった土壌に●を印した。
- 「継」、「継?」、「中止」の場合は判定のみ記載した。

使用上の注意一覧表

- 低気温及び低水温は薬害の危険性があるので使用はさける。
- 処理後2日以内に低温や降雨が予想される場合は使用をさける。
- ごく浅植えの場合、薬害のおそれがあるので注意する。
- 移植後の深水はさける。
- 深水での処理はさける。
- 散布は水稻になるべくかからないようにする。
- 著しい高温条件下の時は、砂壌土ではクロロシスの発生が著しいので注意する。
- トリアジン系除草剤の使用上の注意を守る。
- MCP混合剤の注意事項を守る。
- 処理後の灌水は48~72時間経過後に行う。
- 処理後2日以内に降雨が予想される場合は使用をさしひかえる。
- 落水もしくは浅水で使用する。
- ミズガヤツリの多い水田では早めに散布する。
- ミズガヤツリに対し遅い処理では、400g/aを処理する。
- ホタルイ、ミズガヤツリ優先圃場では、400g/aで処理する。
- ホタルイ多発田では早めに使用する。
- 泥炭質土壌では、ウリカワに対する効果が低下することがある。
- コナギ多発田では早めに処理する。
- 一年生広葉雑草多発田では400g/aとし、特にヒメミソハギが多発する水田での使用はさける。
- クログワイ防除はクログワイに有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
- 前処理剤との組み合わせで使用する。
- 希釈水量は出来るだけ少なく茎葉に付着するように散布する。
- ノリ面散布は避ける。
- 流入、飛散等による水稻への薬害に注意する。
- 周辺の作物に飛散しないように注意する。
- 植付精度不良で根が露出する水田では使用しない。
- ホタルイ多発田では、ホタルイに有効な中・後期剤との組み合わせで使用する。
- 著しい多雨条件では除草効果が低下する場合があるので使用はさしひかえる。
- コウキヤガラに有効な中・後期剤との組み合わせで使用する。
- 水稻が水面に抽出してから使用する。
- 短小苗、深水条件での使用はさける。
- クログワイ防除はクログワイに有効な後期剤との組み合わせで使用する。
- 広葉多発田での使用はさける。
- 田植前に生育したミズガヤツリは、完全に防除してから使用する。
- マツバイ多発田での使用はさける。
- コウキヤガラ防除は、コウキヤガラに有効な剤との組み合わせで使用する。
- クログワイ防除の場合、同一成分含有薬剤を初期剤として使用しないこと。
- オモダカ防除は、オモダカに有効な剤との組み合わせで使用する。
- ミズガヤツリ防除は、ミズガヤツリに有効な前処理剤との組み合わせで使用する。
- シズイ防除は、シズイに有効な剤との組み合わせで使用する。
- 散布後24時間以内から1日50mm以上の降雨が連続することが予想される場合は使用を差し控える。
- クログワイ防除は、クログワイに有効な剤との組み合わせで使用する。
- エゾノサヤマカグサ防除は、エゾノサヤマカグサに有効な剤との組み合わせで使用する。
- クサネムが残草または後発生した場合は有効な後期剤を散布する。
- 水深5~6cmの灌水条件で投入する。
- 移植前処理は田面水が澄んでから投入する。
- 薬類または表層剥離の発生しやすい水田では有効な剤との体系で使用する。